

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和 2年 4月 10日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名

菊田 隆



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により、令和元年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収 入	政務活動費 ①	600,000 円	
	調査研究費	323,088 円	行政視察
支 出	研修費	円	
	広報費	円	
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	276,912 円	事務所家賃
	支出合計 ②	600,000 円	
差引残余 ①-②	0 円		

様式第5号

政務活動費出納簿

【令和元（平成31）年度分】

（単位：円）

年月日	内容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳									
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所費	
R2.2.25	事務所家賃（2月分）		25,000										25,000
R2.3.25	事務所家賃（3月分）		1,912										1,912
経費小計				323,088									276,912
合計額		600,000	600,000	差引残余額						0			

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R1. 5. 7	87,394 / 円	視察交通費、宿泊料、企画料	
R1. 5. 9	5,000 / 円	視察資料代	
R1. 11. 5	6,500 / 円	視察山形市宿泊料	
R1. 11. 6	8,320 / 円	視察秋田市宿泊料	
R1. 11. 14	23,434 / 円	視察貸切バス代	
R1. 12. 5	192,440 / 円	市政調査会視察(11/22~26)交通宿泊費、付随経費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	323,088 / 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.7
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	87,394	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	87,394	円

【支払概要】

支出内訳：盛岡⇄東京JR券	25,640	円
モノレール往復	980	円
羽田空港⇄鹿児島空港	23,080	円
貸切バス代	14,620	円
宿泊費	22,074	円
企画料金・保険料	1,000	円

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

R46VHAZ8627G3L2855KF RS-T137-20190507-0004-1905009

領 収 証

近畿日本ツーリスト
2019年05月07日

下記金額正に領収いたしました。

菊田 隆 様

金額 ¥87,394

用途 視察旅費として
4月21.5日入金済

近畿日本ツーリスト

株式会社近畿日本ツーリスト 盛岡支店
支店長 岡田 定寛

〒020-0021 岩手県盛岡市田中大街 2-2-31,812 (丸ビル支店) 盛岡TP
TEL 019-651-2231

※金額の訂正したものは無効となります。千020-0021 岩手県盛岡市田中大街 2-2-31,812 (丸ビル支店) 盛岡TP
※金額の誤りも責任を負いません。

発行日 2019年05月07日

発行所 盛岡支店

発行番号 [REDACTED]

COPY COPY

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.9
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	65,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	13分の1	
政務活動費支出金額	5,000	円

【支払概要】

視察資料代

参加議員 13名で均等割 原本は千葉議員が保管

5,000円×13名=65,000円

参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、村田 芳三、佐藤 栄一

菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、宮川 寿、櫻 裕子

中野 孝之助、千葉 伸行、浅沼 克人、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. _____

盛友会

様

R 1 年 5 月 9 日

★ ¥65,000-

但 資料代として

上記正に領収いたしました

内 訳	
税抜金額	
消費税額等(%)	

コクヨ ウケ-78

〒868-0444
 熊本県球磨郡あさぎり町深田西879-1
 食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷
 代表 本 田 節
 TEL(0966)45-1600
 FAX(0966)32-9077

視察等概要書

議員氏名 菊田 隆

会派名	盛友会
実施日	令和元年5月8日(水)～5月10日(金)
参加者	浅沼克人、天沼久純、遠藤政幸、菊田隆、佐藤栄一、櫻裕子、竹田浩久、田山俊悦、千葉伸行、中野孝之助、藤澤由蔵、宮川寿、村田芳三
視察先および調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県鹿児島市「観光農業公園の運営について」 ・ 熊本県人吉市「高齢者施策について～ひとよしSOSキーホルダー事業など」 ・ " 「地域活性化の取り組みと農山漁村の女性の自立について」
視察の概要および所感	<p>※「観光農業公園の運営について」 施設は素晴らしいものだが、7年間で1億3千万円の赤字を出している事に、今後の運営に期待するものがあつた。また通年で開園出来るのは南国ならで、盛岡市ではなかなか難しいと感じた。</p> <p>※「高齢者施策について」 地方都市の宿命ともいえる高齢化が進む中（人吉市平成24年度から30%超、令和7年度には39.3%の見込み）“ひとよしSOSキーホルダー”への取り組みは評価されるが、申請者の少なさなどいくつかの課題解消が重要</p> <p>※「地域活性化の取り組みと農山漁村の女性の自立について」 リュウキンカの郷、“ひまわり亭”にて昼食を兼ねて研修を行った。働いている女性の皆さんは生き生きとして、運営も今のところはうまくいっているとの事だが個人的には施設の狭さや、味の面でもう一工夫あってもいいのではと</p>
【添付資料】	有り

鹿児島市視察報告書

報告者 盛岡市議会議員 中野孝之助

- 1 日時 令和元年5月8日(水)15:00~16:30
- 2 場所 鹿児島市役所
- 3 対応者 鹿児島市議会 山口たけし 議長
鹿児島市議会事務局 [REDACTED] 主事
鹿児島市観光交流局観光交流部参事
グリーンツーリズム推進課 三浦健太郎 課長
- 4 視察項目 観光農業公園の運営について
- 5 視察内容

(1) 鹿児島市概要

- ・市制施行 明治22年4月1日
- ・人口 595,787人
- ・議員定数 50人

(2) 鹿児島市事業概要説明要旨

- ・平成16年に周辺5町と合併し、都市住民と農村地域における交流促進を図るため、観光農業公園（グリーンファーム）を整備した。
- ・事業概要は、平成24年開業、総事業費36億円、施設面積41.3ha。
- ・基本コンセプトとして、地域交流ゾーン、体験学習ゾーン、民間参画ゾーンの3つからなっている。
- ・体験学習ゾーンは、体験用農地、産直館、農園レストラン、キャンプ場などで構成されている。
- ・地域交流ゾーンは、ワークショップを行える交流体験館、宿泊できる滞在型市民農園などで構成されている。
- ・民間参画ゾーンは、民間事業者に農地を貸し出し、作物生産をしているもの。
- ・農業体験のプログラムを用意し、指導員を9名配置し事業を実施している。
- ・この施設は、市の直営施設である。入園料は無料。市職員5名、嘱託職員15名、臨時職員7名で運営している。
- ・収支状況は、歳入が約2000万円、歳出は約1億5300万円。
- ・利用状況は、後援利用者数が平成29年度で18万2100人。体験者数は3万5840人。1日約100人の利用者。

(3) 質疑

浅沼議員 滞在型の20区画は、どういう人が利用しているか。

<回答> 全20区画のうち、平成31年は16区画7割が市内の人。家庭菜園として利用している。残りは県外の法人。福利厚生に利用している。

浅沼議員 作物はちゃんと作れているのか。

<回答> 指導員、農業技士が指導している。機械も無料で貸している。

浅沼議員 その人たちのその後はどうしているか。波及効果は。

<回答> 農業就農の人はいない。

菊田議員 素晴らしい施設。水田はないのか。7年で1億3千万円の赤字について、市議会の反応はどうか。

<回答> 水田もあります。田植えなどは近隣農家に頼んで体験している。市議会では、利用者数を聞かれる。目標を立て進めている。経費については、公共施設の役割をどう考えるか、体験施設という位置づけ。今後課題になると考える。

菊田議員 施設は良いものだが、入園料を値上げすることは考えているか。公共はどこまでが責任か。

<回答> 今、新しいプログラムを作って、値上げのタイミングを検討している。キャンプ、バンガローの収入を増収したい。オートキャンプ場の増設も考えている。

宮川議員 実践的体験施設としては良いと思った。いろんなヒントがあった。民間参入者の収入状況はどうか。運営協議会の中で経営についての議論はしているのか。

<回答> 直売所、レストランは電気代と賃料しかもらっていないが、年間20万人の入場者では苦しいようだ。平日はお昼のみの営業など苦勞している。

協議会では、いかに子供に来てもらうかがターゲット。先日の10連休は7勝3敗。雨の日が成績が悪かった。1日1千人のところ2千人も来た。イベントを仕組むと確実に来場者は増加している。

宮川議員 指定管理者制度の導入と民間の関係はどうなっているのか。

<回答> 民間貸し出しの土地とグリーンファームは別施設。

田山議員 インバウンドの詳細はどうなっているか。

<回答> 二次アクセスは悪いが、ネットで見て車で来る例もある。果樹は人気がある。外国人が来る。SNSで発信するのは有効。必要。農家民泊80軒、農家民宿15軒がある。しかし、グリーンツーリズムの見通しは苦しい。

竹田議員 地域協力隊員について、何を期待しているのか。今、何に取り組んでいるのか。

<回答> 鹿児島県内では、鹿児島市は地域協力隊員への取り組みは遅いほう。グリーンファームの職員として採用した。仕事の中身は、採用時から決めている。地域との協働の橋渡し役を担ってもらっている。地域の人に大人気で、採用から5か月たった。

6 まとめ

平成16年に周辺5町と合併をしたことにより、旧市街地の住民と、新住民の交流の場をと整備したのが、観光農業公園（グリーンファーム）である。類似施設と違い、鹿児島市の直営施設になっており、相当な力を入れている。整備費が36億円と、相当な金額規模であり、施設を維持していくには、鹿児島市内からなどの二次交通の確保など、それなりの苦労があることも分かった。

施設の入場料は無料とのことで、施設の収支は年間1億3千万の赤字になっている。対策を聞いたが、合併の必要経費的な考え方を持っているようで、今後対策を検討すると、あまり焦りはないようである。盛岡市と会計規模の違いから、そういう発想が出るのかもしれない。

海外観光客にはSNSなどの情報発信が、やはり効果的であるとの示唆をいただいた。

鹿児島市役所御担当の熱意に触れ、視察を受けていただいたことに感謝申し上げます。

熊本県人吉市視察 報告

視察日：令和元年 5 月 9 日（木）10：30～11：50

視察先：人吉市役所 3 階 議員控室

人吉市議会事務局長 山本繁美氏から挨拶

健康福祉部高齢者支援課 隅田 節子課長

同 課元気・長生き係 [REDACTED] 係長 から説明

視察内容：

高齢者施策について

説明内容：

人吉市の人口 32,309 人 65 歳以上 11,565 人 高齢化率 35.79%

(盛岡市 人口 288,816 人 65 歳以上 78,145 人 高齢化率 27.05%)

高齢化率が平成 24 年度から 30% 超、令和 7 年度には 39.3% の見込み、今が高齢者施策の踏ん張り所、様々な取組みを行っている。

人吉市いきいき健康高齢プラン 第 7 期介護保険事業計画・高齢者福祉計画 基本目標 2 認知症になっても安心して暮らせる体制の構築において地域ネットワーク等の介護体制の整備を掲げているが、市として地域のネットワーク、見守りに力を入れて取組みを進めている所である。取組みとして

ひとよし SOS キーホルダー

平成 24 年 3 月開始、

対象：65 歳以上の希望者、65 歳以下で障がい者、市長が認める者

内容：申請者の番号が印字したキーホルダーを 2 個配布、外出時に持ち歩くものに身に付けておく、認知症や体調不良で意思疎通が困難な場合は周りの方が市にキーホルダーの番号を連絡することで、本人確認がスムーズに行える。

予算：介護保険事業費補助金、介護保険特別会計地域支援事業

配布個数：4,210 人（高齢者所持率 36.4%）

自己負担無料

課題：住民異動情報と連動していないので、変更情報の更新が出来ない（3 年に 1 度情報更新を実施しているが、その間の変更申請が少ない）。

休日、夜間の対応。SOS キーホルダーの認知。

その他、コンビニエンスストアとの見守り協定締結、高齢者見守りネットワーク事業を行っている。

主な質疑

Q 認知症グループホームは？ A 市内に 4 か所ある。

Q 施設利用者も SOS キーホルダー利用可能か？ A 施設利用者も外出等あるので、施設で申請、所有しているケースもある。

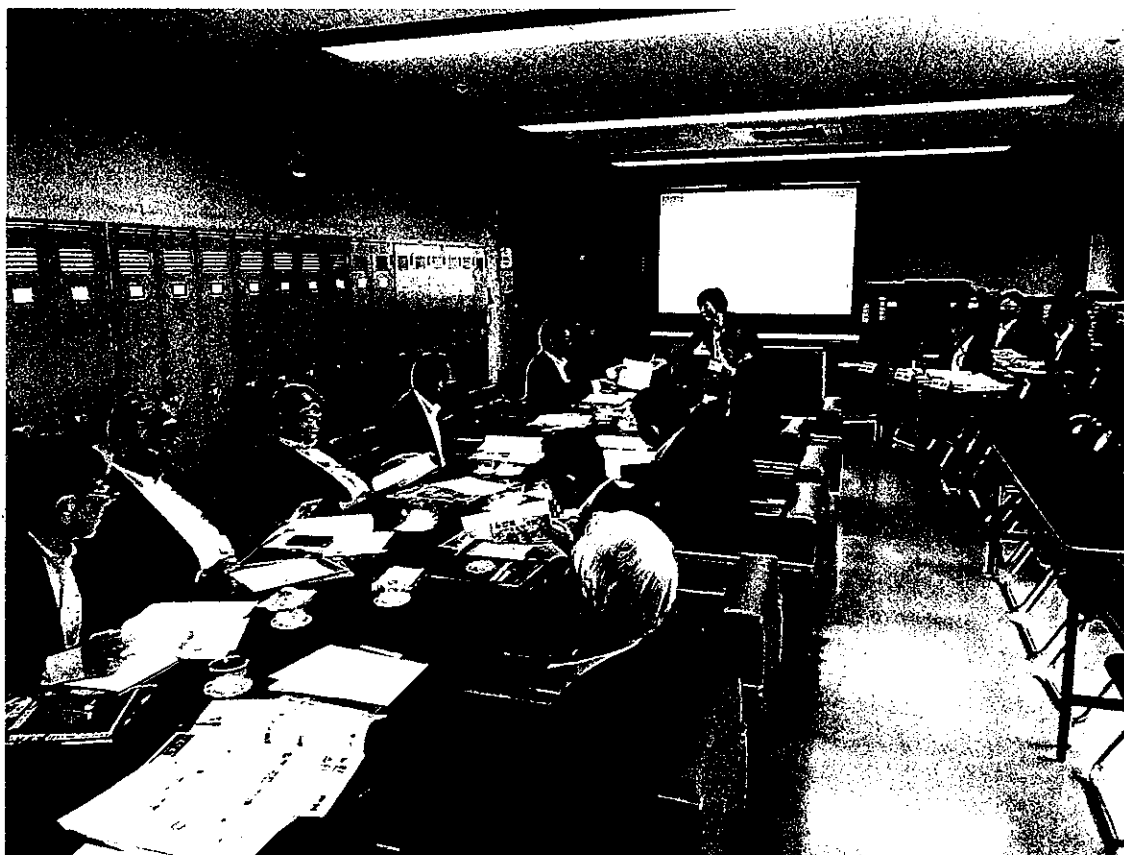
Q 所有率 50% を目標としているが、上げるための取組みは？ A 民生委員や見守りなどの福祉関係者などに周知を広げている。

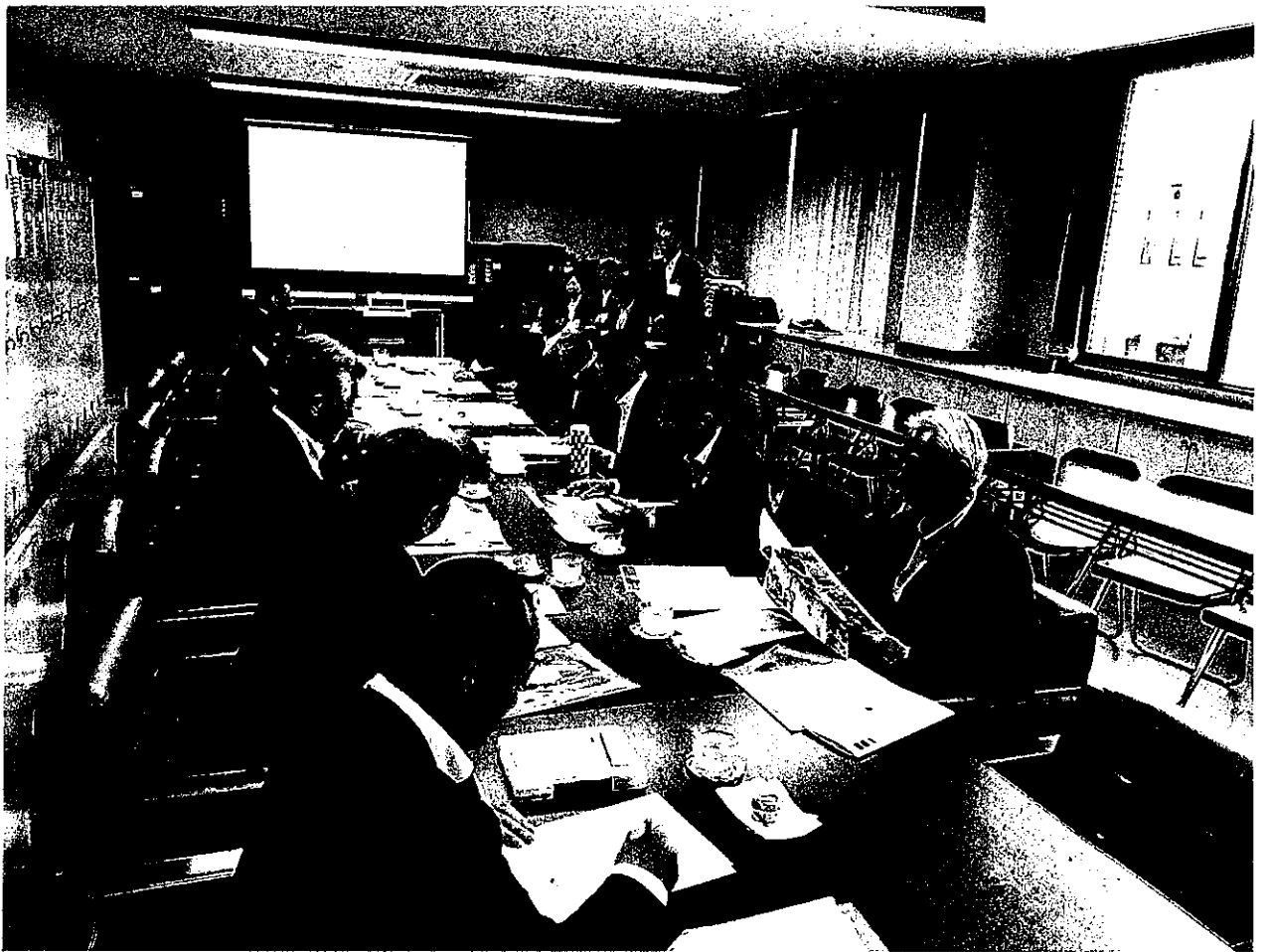
Q SOS キーホルダーを含め独り暮らし、高齢者夫婦の支援は地域を挙げて行うことが必要と思うが、人吉市の取組みは？ A 小地域ネットワークに取り組んでいるがキーホルダー利用者への話に行く、見守りをするきっかけになっている。

Q コンビニとの協定や認知症サポーターの企業向けなどどの様に取り組んでいるか？ A 企業に対して情報提供、共有などを通じて認知症の理解、支援に努めている

Q 個人情報への対応は A 限られた範囲で市の管理のもと行っているが、細かい取組みなどは今後の課題と思っている。

Q 家族への支援などは？ A 訪問時などの相談や介護者家族会や認知症カフェの開催を通じて話をするなどの実施している。





— 2002 0001A —

吉野県地方自治会 (連合) の 概況

By 2002.0001A. 2002.0001A
New Address: 2002.0001A

1. 概要


2. 組織

3. 業務

4. 財政

5. 施設


6. その他



人口	
総人口	32,309
世帯数	10,554
人口密度	35.7%
出生数	5,224
死亡数	5,354

平成30年度

人吉市概要



熊本県人吉市議会

視察報告書

文責 浅沼克人

- ① 日時 平成 31 年 5 月 9 日(木) 12:30~15:00
- ② 場所 熊本県人吉市 ひまわり亭
熊本県あさぎり町 リュウキンカの郷
- ③ 視察項目 地域活性化の取組と農山村漁村の女性の自立について
- ④ 担当者 (有)ひまわり亭 代表取締役 本田 節 氏
- ⑤ 概要

イ) 背景

少子高齢化、人口減少、担い手不足、産業低迷、財力不足、社会福祉低下、自然災害多発などの地域課題解決のために、主婦として何かをしたいというところから始まっている。特に主婦は「食」についての関わりが多いことから、「食で繋げる、ひと・まち・くらし」をテーマに事業展開している。

ロ) 取組

弁当、農家レストラン、郷土料理伝承塾、レシピ本作成、食を通じた地元情報発信、各種合宿研修、地域コーディネーター育成、泊食分離で観光地域づくり、10市町村ネットワークづくり、グリーンツーリズム推進、ムラたびカレッジ、ヨーロッパ研修参加など。

ハ) 質問

Q: 財務状況や給与などは。

A: きちんとできている。全員平等に適正な賃金を支払っている。

Q: 農泊料金の設定は。

A: 今までは1泊2日で8,000円であった。これからは広域の協議会を法人化し、専門サイトを委託運営するため、1泊2日で1万円。

Q: 宿泊受け入れの環境整備は。

A: 1~2年間で全ての宿泊先に外国人向けのWi-Fi、キャッシュレス、トイレ、寝具などを整備予定。

Q: 海外研修により学んだことは。

A: 施設のクオリティが高いが、交流がない。日本型ツーリズムは地域との交流を入れるべき。かつ、農家民泊をするなら主婦の負担を考え、食事は別の場所で提供する泊食分離を進めるべき。

⑥ まとめ

実際に地域で活動してきた経験に基づく内容であったので、地域活性化のヒントになる要素は多くあった。しかし、そのまま同じことをしても上手くいくとは限らず、地域に根差した文化や暮らし、人々の繋がりなどの真似で

きない独自の強みこそが成功の秘訣と感じられた。

また、常に「学び直し」を継続しながら、新しいことに挑戦していく雰囲気は一朝一夕にはできないだろうし、10市町村のメンバーの連携も多くの積み重ねがあつてのことだろうと思われる。やはり20年を越える取り組みの結果がここにはある。

このように、10年20年さらには何十年も先も見越し、意義と価値を明確化し、仲間との合意形成を図り、行政に頼らず、自ら出資して、ビジネスとして自立していくことが継続性を生み出し、地域活性化や女性活躍の事業としての成功を生み出す鍵であると言える。

今後は後継者育成が重要であり、本田さんに代わる若手リーダーが存分に手腕を発揮できるかにかかっている。ここでは2年前に施設整備した合宿研修所がその役割を果たすものと期待されており、これからの展開に注目したい。



盛友会 会派視察 日程表 (31.5.8~10)

【5月8日(水)】 7:20盛岡駅集合

盛岡駅 (7:36) —— (はやぶさ6号) —— (9:47) 東京駅
 東京駅 (9:54) —— (JR京浜東北・根岸線・モノレール) —— (10:20) 羽田空港第1ビル
 (昼食:各自)
 羽田空港第1ビル (11:40) —— JAL647 —— (13:25) 鹿児島空港
 鹿児島空港 (13:25) —— (貸し切りバス) —— (15:00) 鹿児島市役所

観光農業公園の運営について(15:00~16:30)

鹿児島市議会様 〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市議会事務局 政務調査課 電話番号:099-216-1454

《宿泊》 ホテル・レクストン鹿児島 鹿児島市山之口4-20

【5月9日(木)】 8:30ロビー集合

鹿児島市内 (8:30) —— (貸し切りバス) —— (10:30) 人吉市役所

高齢者施策について(ひとよしSOSキーホルダー事業など)(10:30~12:00)

○人吉市議会様 〒868-8601 人吉市下城本町1578-1 人吉市カルチャーパレス(仮本庁舎)2階

○人吉市議会事務局 議事係 電話番号:0966-22-5381(直通) ファクス番号:0966-23-2000

人吉市役所 (12:00) —— (貸し切りバス) —— (12:30) ひまわり亭
 (昼食)

地域活性化の取り組みと農山漁村の女性の自立について(12:30~16:30)

「ひまわり亭」にて昼食後、「食・農・人 総合研究所リュウキンカの郷」に移動後研修

(負担金:昼食込み一人5,000円)

○ひまわり亭:人吉市矢黒町1880-2 TEL:0966-22-1044 FAX:0966-32-9077

○食・農・人 総合研究所リュウキンカの郷:〒868-0444 熊本県あさぎり町 深田西879-1 電話:0966-45-1600

リュウキンカの郷 (16:30) —— (貸し切りバス) —— (17:00) 宿泊先

《宿泊・夕食》 人吉温泉 清流山水花 あゆの里 〒868-0004 熊本県人吉市九日町30

【5月10日(金)】 9:45ロビー集合

ホテル (9:45) —— (貸し切りバス) —— (10:45) 鹿児島空港
 (昼食:各自)
 鹿児島空港 (11:30) —— (sky304) —— (13:15) 羽田空港
 羽田空港駅 (13:30) —— (JR京浜東北・根岸線・モノレール) —— (14:00) 東京駅
 東京駅 (14:20) —— (はやぶさ25号) —— (16:33) 盛岡駅

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.11.5
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	6,500	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	6,500	円
【支払概要】 盛友会 R1.11.5~7 湯沢・山形・秋田行政視察 11月5日 山形市宿泊代 コンフォートホテル山形		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 書
Receipt

NOG 1703807

盛友会 菊田 隆 様

収入
印紙

金額		百万		千	百	十	円	
				¥	6	5	00	※

内消費税 ¥591-

但し11/5~1泊の宿泊代とL2

西暦 2019年 11月 5日

上記正に領収いたしました。

コンフォートホテル山形

〒990-0039 山形県山形市青葉町1丁目3-12

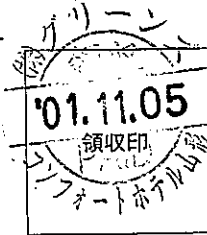
TEL 023-615-4122

FAX 023-615-4118

発行店

株式会社 グリーンス 三重県四日市市鶴の森1-4-28 コマニテクプラザ5階
〒510-0074 Tel. 059-351-5593 (代)

<input checked="" type="checkbox"/>	現金
<input type="checkbox"/>	クレジット
<input type="checkbox"/>	クーポン
<input type="checkbox"/>	宿泊料
<input type="checkbox"/>	食事代
<input type="checkbox"/>	電話料
<input type="checkbox"/>	駐車料
<input type="checkbox"/>	会議室料
<input type="checkbox"/>	売掛金



扱
者

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 11. 6
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	8,320	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	8,320	円
【支払概要】 盛友会 R1. 11. 5~7 湯沢・山形・秋田行政視察 11月6日 秋田市宿泊代 ダイワロイネットホテル秋田		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

No 186983

盛岡市議会 盛友会

領 収 書 菊田隆 様

金額 7 8 3 2 0 ※

※金額を訂正したものは無効です

但し ご宿泊代 駐車場代 その他 _____ として
 上記の金額正に領収致しました

収入印紙

2019年 11月 6日

現金(¥ 8,320-) クレジット(¥ _____)

ダイワロイヤル株式会社
 ダイワロイネットホテル秋田
 〒010-0921 秋田県秋田市大町2丁目2-41
 Tel 018-883-0500 Fax 018-883-0522

発行者 XXXXXXXXXX

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 11. 14
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	320,260	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	41分の3	
政務活動費支出金額	23,434	円
<p>【支払概要】 盛友会 R1. 11. 5~7 湯沢・山形・秋田行政視察</p> <p>貸切バス代(319,710円)および振込手数料(550円) ※ 領収書原本は大石議員保管</p> <p>参加議員14名で案分 (3日目の秋田視察不参加の議員1名は3分の2を計上)</p> <p>23,434円×13名=304,642円 15,622円×1名=15,622円 計320,264円</p> <p>参加議員 ※ 端数4円は大石議員から減算</p> <p>竹田浩久、村田芳三 (3日目不参加)、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、後藤百合子、櫻裕子、中野孝之助、工藤健一、千葉伸行、浅沼克人、田山俊悦、大石仁雄、小笠原秀夫</p>		

領収書等添付欄	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	---



領 収 証

盛友会 様

No. 056630

2019年11月14日

¥ 319,710

(現金・振込・小切手・手形・クレジット)

内 容	種 目	運行(発生)年月日	行先(又は品名)	内 訳
	貸切バス代	R元.11.5~7	山形 秋田	

上記金額正に領収致しました。



岩手県盛岡市厨川1-17-19
岩手県北自動車株式会社
盛岡営業所所長 八木 澤



*金額訂正又は振込印なきものは無効

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

預金払戻請求書による 振込受付書 (兼振込手数料受取書)

※預金払戻請求書・口座振替により受付した場合、表題欄に○を表示します。

振込先
お受取人
ご依頼人

フリガナ
イワテケニホフジドウシヤ
カブシキガイシヤ
岩手県北自動車株式会社 様

フリガナ
モリオカシキカイセイコウ
カイ

おなまえ
盛岡市議会盛友会 様

おなまえ
盛岡市内丸12-2

振込種目
金額
7064105
319710

手数料(消費税込) 円
530

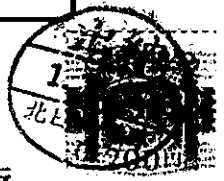
「きたざん」をご利用くださいまして、
ありがとうございました。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

お振込みは早くて便利なATMを
ご利用ください。手数料がお得です。

注意

- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延したり、振込ができないことがあります。
- やむをえない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ご指定の口座から預金を払戻して振込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- この振込金受取書は、ご依頼人が大切に保管してください。

北日本銀行 肴町支店



視 察 等 概 要 書

議員氏名 菊田 隆

会派名	盛友会
実施日	令和元年11月5日(火)～11月7日(木)
参加者	大石仁雄、竹田浩久、村田芳三、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、 後藤百合子、櫻裕子、中野孝之助、工藤健一、千葉伸行、浅沼克人、 田山俊悦、小笠原秀夫 計14名
視察先および 調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県湯沢市「ゆざわ発新しい働き方推進事業について」 ・山形県山形市「旅籠町にぎわい拠点“gura”について」 ・秋田県秋田市「新庁舎建設事業につて」
視察の概要 および所感	<p>※「ゆざわ発新しい働き方推進事業について」 クラウドソーシング事業も温泉熱や地熱温水の利活用事業も期待していた程うまくいっておらず、地方都市の難しさを痛感させられた。</p> <p>※「旅籠町にぎわい拠点“gura”について」 山形市は歴史と伝統のある街であり、中心市街地の空洞化対策にも積極的に取り組んでおり、これもその一環の事業で高く評価する。</p> <p>※「新庁舎建設事業につて」 旧庁舎は昭和39年建設と、盛岡市より若干遅れて建てられた秋田市において新庁舎が、平成28年146億円の総工費で完成した。羨ましい限りで、盛岡市も厳しい財政状況下であるが、そろそろ決断すべき時期になったと考える。</p>
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

視察報告書

文責 小笠原秀夫

- ① 日時 令和元年11月5日
- ② 秋田県湯沢市 湯沢市役所
- ③ 視察項目 ・ゆざわ発新しい働き方推進事業について
・温泉熱や地熱温水の利活用事業について
- ④ 対応者 湯沢市議会 佐藤功平 議長
湯沢市産業振興部 商工課長 高橋優功氏
湯沢市産業振興部 農林課農業振興班長 [REDACTED] 氏

⑤ 概要

(1) ゆざわ発新しい働き方推進事業について

専門性の高い人材育成・多様な就労機会の創出・市民所得の向上を目的として、平成27年度から平成30年度まで本事業を実施した。

総事業費は179,651,240円、財源は地方創生先行型交付金102,029,000円、過疎地域等自立活性化交付金10,000,000円、一般財源から約6,700万円となっている。

事業内容として、クラウドソーシングの導入支援事業を主催した。

クラウドソーシング普及啓発・ワーカー育成・ワーカースキルアップ・ワーカーコミュニティ支援等を行った結果、実績として育成ワーカー148人、うち実際にクラウドソーシングを活用したワーカー123人、うち継続的にクラウドソーシングを活用しているワーカー38人となっている。

・事業の効果

- ① 専門性の高い人材の育成・・・効果がなかった
- ② 多様な就労機会の創出・・・ある程度の効果があった
- ③ 市民の所得向上・・・効果がなかった

・質疑

Q：育成ワーカー148人、活用したワーカー123人、継続的に活動しているワーカー38人と減っているが要因は何か？

A：地域性もあるだろうし、もともとクラウドソーシングは独自にできるものなので、この事業がなくてもやっている人がいるのだろう。

Q：発注する事業者や仕事内容については？

A：継続しては発注する事業者は7社、仕事内容は文字おこしなど簡単な作業が多い。

Q：目標設定はどうだったか？議会の評価はどうだったか？

A：セミナーを受けた人のうち実際に活用した人の目標を60%と設定

したが、148人中123人と行くことでこれは達成した。継続的に活用する人数を35%に設定したが38人/148人で達成できなかった。議会からの評価はこの事業については直接なかった。

Q：発注者と受注者間において品質等の面でトラブルはなかったか？

A：支援事業者がワーカーのスキルに応じて仕事を紹介し、成果物についても最終チェックを行ったため、大きなトラブルはなかった。

Q：委託事業者は地元事業者か？

A：最初の3年間は㈱パソナテックで最後の1年は山形に本社を置き、湯沢市内にオフィスを持つTソリューションズ㈱であった。

Q：この事業を始めたきっかけは？

A：国の地方創生政策・補助金に、当時の副市長が意欲を示した。

Q：継続的に活用している38人の動向は？

A：安定的に稼いでいる人は少ない。稼いでいる人はもともとスキルのある人だった。

(2) 温泉熱や地熱温水の利活用事業について

① 湯沢市皆瀬地熱利用農産加工所

産地間競争に打ち勝つ農産物を地熱水により乾燥・加工等を行い、経営基盤の確立と市場の確保を図る目的で行われている。

昭和55年12月に竣工し、事業費は国庫補助金30,202千円、旧皆瀬村負担33,856千円、計64,058千円。運営は皆瀬農産加工所利用組合が行っており、平成23年度からは指定管理制度が導入されている。

利用組合はもともとあった複数の農家の女性グループと施設利用者を再編し、地域における域外の場としても重要なものとなっている。

主な加工物は「切り干し大根」等で道の駅などで販売されている。

加工所の利用率は約90%で切り干し大根の時期である冬場の利用が多い。

② 湯沢市皆瀬地熱温水利用温室

昭和60年3月に竣工し、事業費は135,000千円で皆瀬村農協が主体。国費は二分の一。栽培作物はみつば・小ネギ・トマト。

ローソンと共同で平成26年度から平成29年度まで「地熱活用低コスト型周年農業実証を実施した。

実証の結果、ハウス内の気温、地温とも温度差が大きく、特に冬場は効果がみられる。しかし初期費用が高額となるため、他の手段と比較しての有効性には疑問が残る結果となった。

トマト以外にもパクチー・ミント・クレソン・バジル・サンチュ・ほうれん草・春菊など、試験栽培を行ったが、冬期間の日照不足やハウス内温度の調整の困難さ、流通コストの負担の大きさなど、課題が多い。

質疑

Q：トマトの味の評価は？

A：悪くはないが高い評価でもなかった。

Q：収穫量と出荷量のギャップが大きい要因は？

A：収穫量に対して販売先・需要が少なかった。冬季の生産実証だったので、販売先まで考慮していなかった。

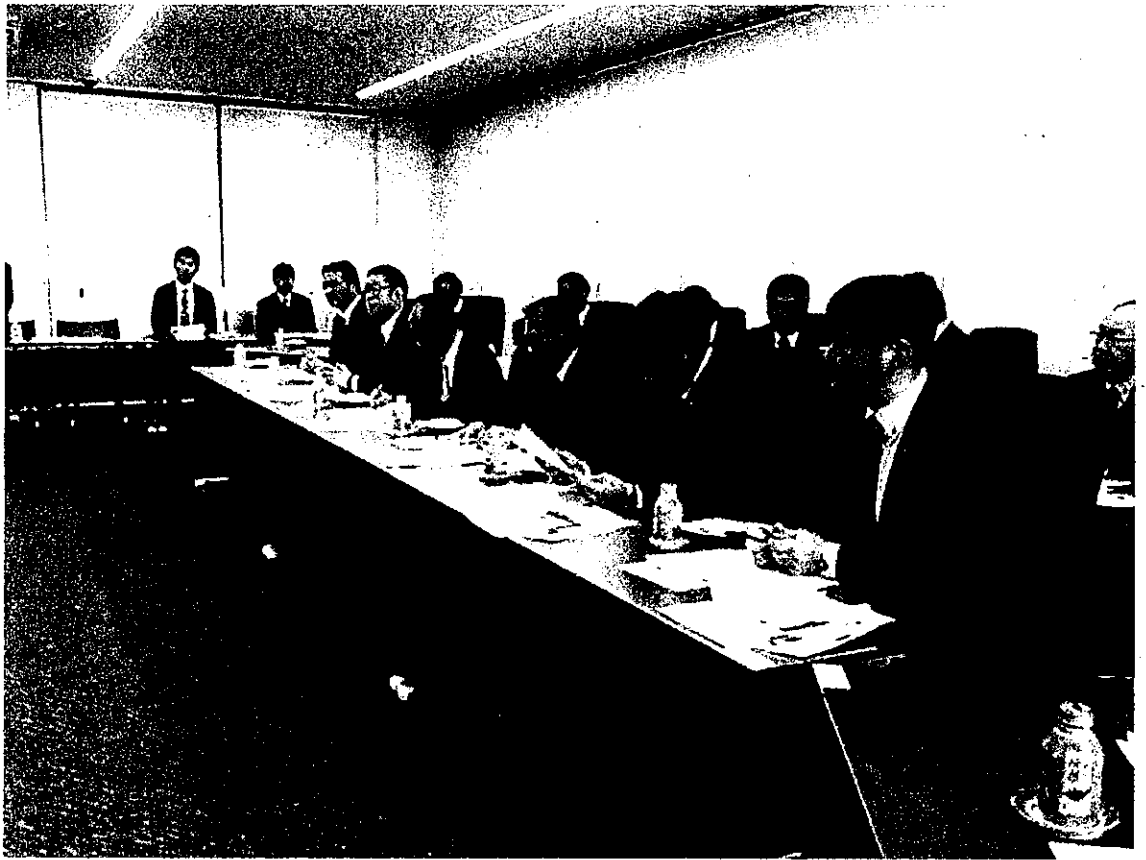
等々

(3) まとめ

働き方推進事業については、多額の税金を投入して行われた事業であったが、得られた効果については疑問が残るものであったと言わざるを得ない。

このような事業の際には綿密な市場調査、市民のニーズ調査等が行われ、さらに計画の実施後も定期的に効果の測定や見直しを行わなければならないと思いました。

温泉熱や地熱温水の利活用事業についても、実証によって得られた結果を十二分に研究・活用し、市民の所得向上や生産性の向上につなげられるよう努力されなければならないと強く感じました。



山形市視察報告書

1. 日時 ・ 令和元年 11 月 6 日 (水) 10:30~12:30
2. 場所 ・ 旅籠町にぎわい拠点「gura」(ぐら)
3. 視察項目 ・ 山形中心市街地活性化の取組みについて
・ 旅籠町にぎわい拠点「gura」による地域活性化について
4. 対応者 ・ 山形市商工観光部山形ブランド推進課
主幹 街なか・商業グループリーダー 池野 晃央氏
・ 株式会社旅籠町開発 代表取締役 後藤 寛典氏
5. 視察内容

(1) 山形中心市街地活性化の取組み … 山形市ブランド推進課 池野晃央氏

①山形市の特徴

- ・ 人口 249,743 人、面積 381.58 km²、明治 22 年市制施行 (130 周年)
- ・ 山形市は、最上川の舟運により発達した蔵の街。中心市街地を流れる 5 つの堰が特徴である。
- ・ やまがた舞子が市内 4 カ所の料亭を中心にお座敷を彩っている。

②課題

- ・ 市内の北部、南部に、イオンやコストコといった大型店が立地しているほか、仙台まで約 60 km (車で約 1 時間) と近接し、1 日に約 80 往復の高速バスが走っていることもあり、中心市街地の空洞化が深刻である。



③中心市街地活性化基本計画による取組み

- ・ 第 1 期 (平成 20 年 11 月~26 年 10 月)
山形まるごと館「紅の蔵」、山形まなび館、七日町御殿堰、という 3 つの新名所づくりを中心に、活性化を図った
- ・ 第 2 期 (平成 26 年 11 月~令和 2 年 3 月)
「歴史や文化を活かした、山形の魅力あふれるまちづくり」をテーマに、とんがりビルや gura などのリノベーション物件による活性化や、街なか出店サポート事業、街なか情報発信事業を展開している。



(2) 旅籠町にぎわい拠点「gura」 … (株)旅籠町開発 後藤 寛典氏

①施設概要

- ・平成 29 年にプロジェクトがスタートし、30 年 3 月にオープン。
- ・市所有地に立地している石造りの建造物をリノベーションして、商業施設を展開。敷地の公園スペースと相俟って、街なかの活動空間、癒し空間を創出している。
- ・事業は、レストラン、クラフトストア、貸しホール・広場を運営。マルシェ・フリーマーケット・移動販売・ウェディングなど、多様なイベントで利用されている。

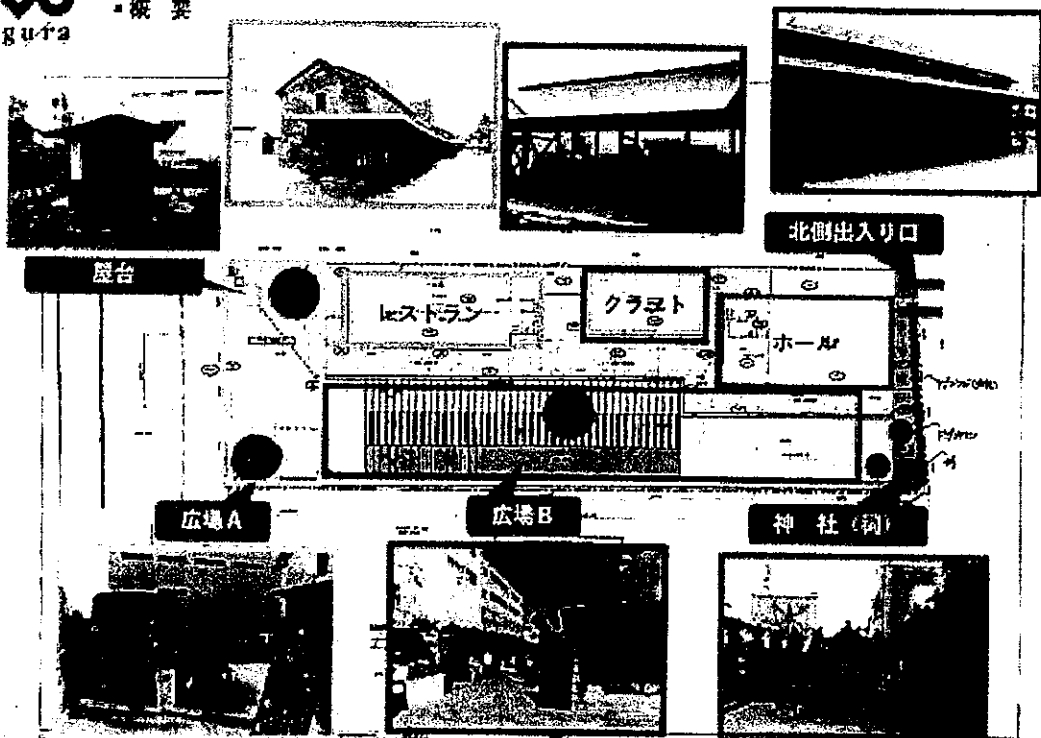


②こだわり

- ・マネジメントは、山形建設(株)、山形パナソニック(株)から集結。プロジェクトには、建設、デザイン、クラフト、企画、マネジメントなど、各専門分野のクリエイターの協力によりプロデュース。
- ・レストランの食材は地元産品が中心。山形県内農家と提携し、付加価値の高い料理を提供している。
- ・クラフトストアは、山形の伝統工芸品、日用品に伝統工芸の技術を取り入れた商品などを展示販売しているほか、来店客向けのワークショップも行っている。



概要



- ・貸しホールは、石蔵の重厚感のある雰囲気を残しており、各種イベントに活用されている。

(2) 質疑応答

【中心市街地】

Q：中心市街地のゾーニング、ランドデザインについては、具体的に市民にもわかりやすいマップ等で示されているか。

A：市のHPに公開し、わかりやすく表現している。ほか、エリアマネジメントを行い、新規出店等の際には、街のゾーニングに基づき、出店業種に即して、ふさわしい出店場所の誘導を行っている。

Q：老舗百貨店大沼についての影響は。

A：ファンド会社の経営不振に影響された面はあったものの、催事を行うと、相応の集客が確保できている。

Q：中心市街地の活性化計画の成果指標である、歩行者・自転車通行量、街なか観光客入込数を、どのように把握しているか。

A：歩行者・自転車通行量は、とある土・日に実測し、その2日間の平均値を算出している。街なか観光客入込数は、主な商業施設のレジ打込件数や、観光施設の入場者数を基礎データとして算出している。

Q：ふるさと納税は、地元経済に寄与しているか。

A：ふるさと納税の返礼品としては、地元の大沼経由のものがそれほど多くなく、寄与度は低いものと認識している。

Q：街なかイベント開催に関し、工夫していることは。

A：山形エリアマネジメント協議会を設立し、街なかイベントを同日、同時期に開催するよう調整を行っている。近年の道路改修により、歩行者天国にしやすい道路網が整った。

【g u r a】

Q：市からの土地賃貸料は

A：いわゆる使用貸借であり、無料である。

Q：各クリエイターは、こういった場面で関与しているか。

A：東北芸術工科大学（本部：山形市）とアドバイザー契約を締結し、同大学の橋渡しにより、各専門分野のクリエイターを集結させた。その多くはイニシャル契約（立ち上げまでの場面）であるが、ブランディングを担っている土屋勇太氏のみ、ランニング契約を交わし、都度都度関与してもらっている。

Q：貸しホール・広場の利用料は

A：多目的ホールは平日 1,000 円/h、土日 2,000 円/h、広場は 1 日 100 千円。ほか、機材貸出料を別途設定している。

Q：広報PRはどのように行っているか

A：雑誌等のメディアも若干活用しているが、インスタグラム、LINE、フェイスブックなどのSNSによる発信を中心に行っている。

Q：施設の名称、ロゴマークの意味は。

A：蔵を活用していることから、グラ。グラッと心を揺さぶる、という意味も含めている。ロゴマークは、蔵の文様をモチーフとしている。

Q：レストランのメインターゲットをどのように設定しているか。

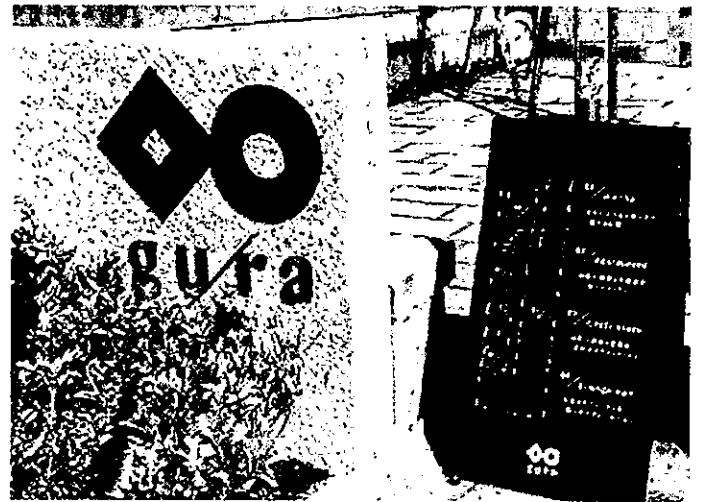
A：昼食タイムは、もともとビジネス層を狙っていたが、結果的に女性層が圧倒的である。夜は、地元のビジネス層が多く、宴会などでも利用されている。

Q：雪対策はどのように行っているか

A：雪についてはそのまま、自然対応。子どもたちが喜ぶほか、インバウンド対応としても有効である。

Q：山形市は、この事業にどのように関わっているか。

A：市は地主であるものの、事業展開は事業者任せにしている。むしろ、市の行事でも活用してもらっている「ユーザー」である。



(3) まとめ

山形市の商業環境は、大型店が近接し、かつ仙台との往復も便利であることから、市街地の空洞化に対する危機意識が強い。これに対し、地元の歴史や文化、伝統を活かした街づくりを行っているという点では、盛岡と共通しているが、決定的に異なるのは、エリアマネジメントが確立しているということである。中心市街地エリアにおけるゾーンの性格付けを明示しながら、エリアマネージャーが緩やかに業種誘導を行うなかで、ゾーン別の個性を最大限に発揮させながら、中心市街地の魅力を創出させようという姿勢が明確になっている。

また、リノベーションによる活性化についても取組みを推進しており、元々の地元の財産を壊すことなく、これを街の個性としてどのように発信するか、という点も工夫しているほか、必要な場面にはその道のプロにも関与してもらいながら、街の魅力に磨きをかけているという様子が窺える。

盛岡の中心市街地においても、民間の活力をいかに有効に活用するか、リノベーション等による、既存の財産を活かすまちづくりをどのように進めるかを、さらに推進していく時期ではないか。そして、エリアマネジメントの考え方を導入し、エリアの個性を発揮させ、それぞれが連携するなかで、街の総合力を発信していくことも必要と感じたところであった。



秋田市①視察 報告

視察日：令和元年 11 月 7 日（木）10：00～11：50

視察先：秋田市役所（秋田市山王一丁目 1-1）

秋田市議会事務局議事課 関課長から挨拶

同 議事課調査担当 ■■■■主査 対応

秋田市総務部財産管理活用課 ■■■■主査、■■■■主査 から説明

視察内容：新庁舎建設事業について

秋田市：人口 305,944 人、世帯数 135,822 世帯（H31.4.1 現在）

H9.4 中核市移行、H17.1 河辺町、雄和町と合併

説明内容：

旧庁舎 - 昭和 39 年建設

新庁舎整備検討

- ・昭和 63 年秋田市庁舎建設準備委員会設置（庁舎狭隘化解消のため）
- ・平成 3 年庁舎建設基金条例を設定

第二庁舎案検討（H4、H5）→新庁舎建設検討（H6～H10）→・新庁舎建設方針の見直しを表明（H11、厳しい財政事情を勘案）

現庁舎における来庁市民の利便性向上対策（H12、H13）→現庁舎の延命化対策（H13～H17）→建設の具体的検討（H20）→庁舎建設計画の再検討（H21）※市民 100 人会および公募により庁舎整備の方向性に関する意見を募集（66 件）→庁舎整備方針の決定（H22）6 月議会で市長が新庁舎建設を表明、基本構想の策定→庁舎建設設計（H23、H24）→建設工事の入札（H25）3 回の入札を経て 115 億 9,000 万円で落札→建設工事（H25～H28）→準備移転（H28）→旧庁舎解体（H27～H29）

事業費

庁舎建設事業費	財源内容
本体工事・関連工事 約 137 億円	社会資本整備総合交付金 約 4 億円
備品・移転費用等 約 9 億円	庁舎建設基金（H3～積立）約 81 億円
	合併特例債（H17 2 町と）約 53 億円
	一般財源 約 8 億円
計 約 146 億円	計 約 146 億円

新庁舎 5 つのコンセプト

- 1 市民に親しまれ、市民サービスの向上を表現する、人にやさしい庁舎
⇒①1,2 階に窓口を集約、利便性の向上を目指す。②外部にあった農林部、環境部を集約した。③市民が利用する貸出施設、子育て交流ひろばなど

2 防災拠点施設となる、安全・安心な庁舎

⇒①災害対策本部機能（大型モニター、専用通信機器類を設置した災害対策本部室、非常用食料等の備蓄）②避難所機能

3 環境共生へ取り組む、地球にやさしい庁舎

⇒①6階までの吹抜け空間を利用した自然採光、②太陽光や地中熱など再生可能エネルギーの活用

4 秋田の地域性を生かし、周辺環境と調和した庁舎

⇒秋田杉の活用

5 今ある資産を活用し、長く使い続けられる庁舎

主な質疑

Q 新庁舎移転に伴う土地代はかかっているか

A 秋田市の土地であり、土地代はかかっている

Q 基金について、平成3年から積み立てをしているが年間4億円程度か

A その年によって異なることもあったが、約20年で81億円である

Q 合併特例債53億活用しているが、新庁舎建設に対し1/6の費用が使われることに議会の反対は無かったか

A 庁舎建設に先立ち、秋田市7地域にサービスセンター化することにし、特例債が活用された。その延長として市民が集う場の一つとして新庁舎建設が進められ議会からの反対は無かった。

Q 太陽光発電はどの様に活用しているか

A 庁舎の一部に活用、災害時の停電に対応することとし、災害対策本部室、中央サービスセンターに優先的に使用することになっている。

説明、質疑の後、庁舎内を見学した。

秋田市財産管理活用課担当者から説明

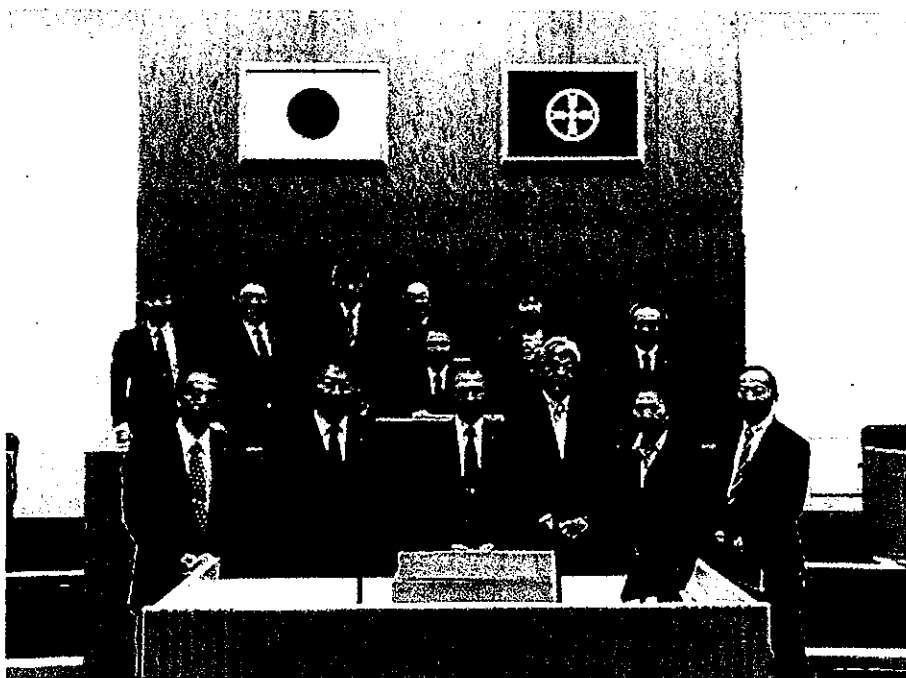




吹抜きの庁舎内部を見学



防災対策本部室



視察報告書

報告者 工藤健一

- 1 日時 令和元年11月7日(木) 13:30~15:30
- 2 場所 秋田市総合環境センター(秋田市河辺豊成字虚空蔵大台滝1-1)
- 3 対応者 秋田市環境部総合環境センター所長 中島芳美
// 管理担当参事 長谷川洋一
// 参事 水戸瀬敏之
- 4 視察項目 秋田市内のごみの処理全般について
- 5 視察内容
 - (1) ビデオにて総合環境センター概要説明される
 - (2) 現地見学視察
プラットホーム、中央管制室(ごみピット)、溶融炉、発電施設
 - (3) 施設概要
シャフト炉式ガス化溶融炉は、ガス化・高温溶融一体型の炉で多様なごみを確実に処理、資源に再生。

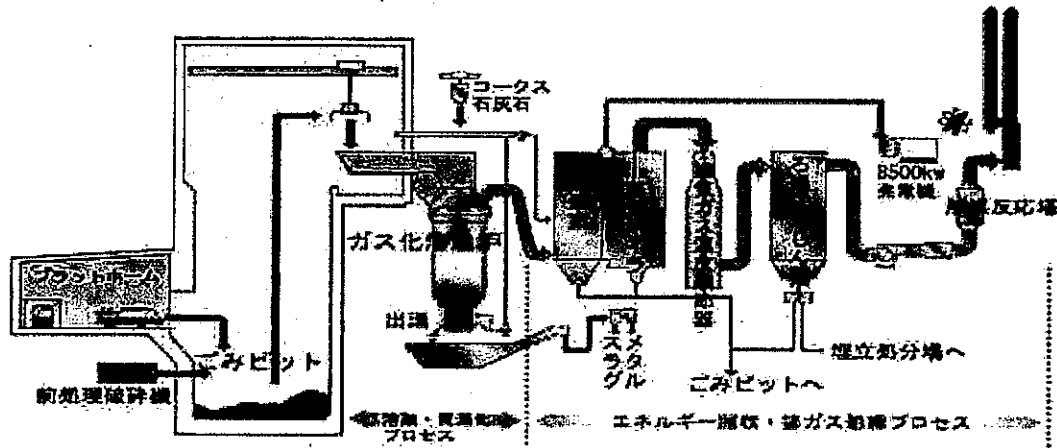
○溶融施設



敷地面積：432,000 平方メートル
着工：平成10年9月
竣工：平成14年3月
処理方式；シャフト炉式ガス化溶融
総事業費：204億6,000万円
ピット・アンド・クレーン方式
ピット容量：9,200 立法メートル

- ・処理能力：24時間につき230トンX2炉(平成23年度に能力増強工事完了)
- ・燃焼設備 旋回燃焼方式、
- ・燃焼ガス冷却設備 自然循環式廃熱ボイラー
蒸気条件：常用4メガパスカル、摂氏400度
- ・排ガス処理設備 ろ過式集じん器(ばいじん除去、脱HCl、脱SOx)触媒方式(脱NOx、脱ダイオキシン)
- ・余熱利用設備 蒸気タービン発電 定格8,500キロワット
- ・通風設備 平衡通風方式
- ・溶融物処理設備 水砕・磁選・ホッパ方式

・処理の流れ



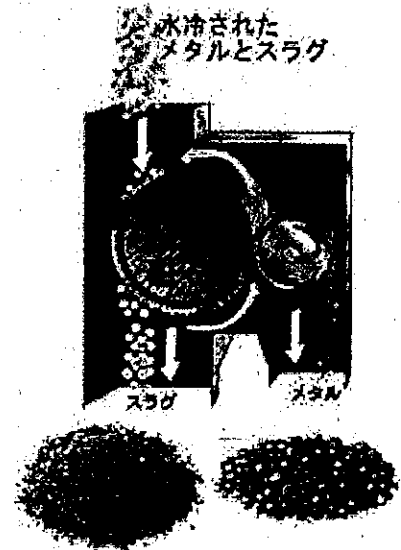
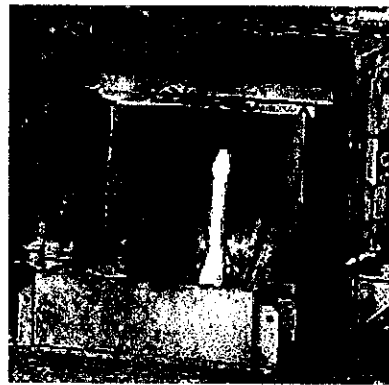
・多様なごみの一括処理

汚泥、焼却施設からの残渣等も含めて、多様なごみを安定して熔融します。炉内の各温度帯が、ごみの性状に合わせてフレキシブルに機能し、ごみ質の変動に左右されない。



熔融炉の中で 1,700~1,800 度の高い温度で溶かして処理される。

ごみは無害なスラグとメタルになり、資源として生まれ変わります。



水で冷やされて無害なスラグとメタルになり、磁選機に送られます。

磁選機によってスラグとメタルに分けられ、それぞれが資源化されます。

熔融炉から出てきたガスは、燃焼室で完全燃焼され、約 850 度~950 度のガスとなり、熱エネルギーを回収するためにボイラーに送られます。

熔融炉は全連続運転で高温状態を保つと共に、石灰石が有害成分を中和するため、ダイオキシン類が元来発生しにくいシステムとなっている。さらに後段の独立型燃焼室での最適な燃焼制御や、ろ過式集じん器、触媒反応塔の設置など万全の環境対策を行っている。

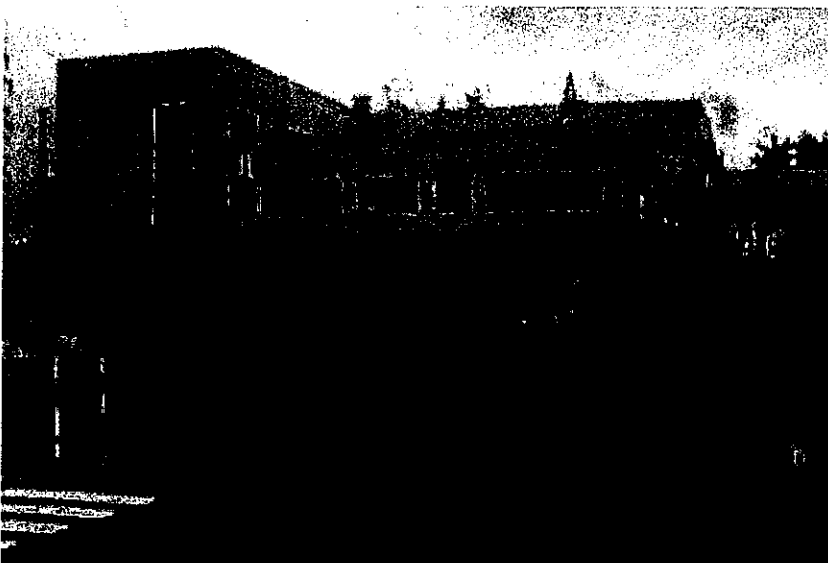
燃焼室から送られた高温ガスの熱エネルギーはボイラーで回収され、高温高圧の蒸気を作り、タービン発電機に送られる。

ボイラーから送られた蒸気でタービンを回転させ発電する。

排ガスの中に消石灰を混ぜて硫黄酸化物 (SOx) と塩化水素 (HCl) を無害化し、フィルターを通すことによりばいじんと一緒に取り除きます。

排ガスの中にアンモニアガスを混ぜて、触媒層を通すことによって窒素酸化物 (NOx) を無害な窒素と水に分解する。ダイオキシンもここで分解される。

○リサイクルプラザ



見学箇所

- ・展示ホール (ペットボトルコーナー)
- ・展示ホール (古紙コーナー)
- ・展示ホール (びんコーナー)
- ・展示ホール (缶コーナー)

秋田市から分別収集された空きびん、空き缶、ペットボトル、使用済み筒型乾電池を種別別に再資源化するための中間処理施設である。

・処理能力

びん処理設備 : 5 時間につき 36 トン

缶・乾電池処理設備 : 5 時間につき 28 トン

ペットボトル処理設備 : 5 時間につき 10 トン

(4) 質 疑

Q 団地と本施設との建設時期はどうであったか

A 古くから本地区はゴミの埋め立て地があったり焼却炉があった。団地は、ずっとあとから建設されたので、新住民の苦情みたいなものはない。

Q コークスはどこから購入しているのか

A 現在は中国で、入札により購入している。

Q ランニングコスト高くはないか

A ストーカ炉に比べ若干高いが最終処分場がストーカ炉に比べ5倍くらい延命化されるので、トータルコストは安くなる。

Q 地元とはうまくいってるか

A 特に問題はない。

Q 3Rはうまくいっているのか

A リサイクルセンター中心に進めている。また、市民センターに小家電回収箱を置いて啓蒙を図ったりしている。

Q 地域還元施設はあるのか

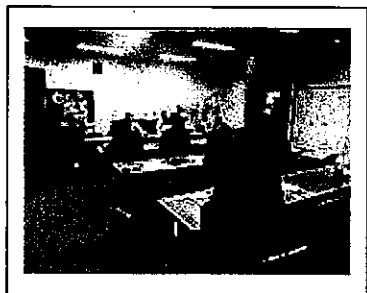
A 健康センターを建設したが、利用者が少なく取り壊した。

(5) まとめ

秋田市環境総合センターは、新興住宅に隣接しているが後発の団地なので特に苦情らしいものはないようである。また、地元会長も地元の数十人もリサイクルセンターで働いておりそのあたりもうまく回っているように感じた。

処理方式が熔融炉であるので、燃えるゴミの分別が徹底されていなくても最終的にメタルとスラグとほんの少しの焼却残渣の3種類となり、ほとんどが資源として利用される。また、最終処分場にいく残渣も少ないので、最終処分場も長期間の使用が可能となっている。

建設費用とランニングコストの合計が、他処理方式施設とほぼ同費用であれば、資源化率と最終処分場の使用可能年数を考えると、かなり有利な処理方式と思われた。現在、盛岡のクリーンセンターはストーカ方式なので、更新にあたっては十分な比較検討を求めていく必要を感じた。



盛友会 会派視察 日程表 (R1.11.5~7)

【11月5日 (火)】

盛岡市役所 (8:00) — (貸切バス 120km) — (9:45) 湯沢市役所

湯沢市様視察(10:00~12:00)

〒012-8501 秋田県湯沢市佐竹町1番1号 電話番号:0183-73-2168

- ・ゆざわ発新しい働き方推進事業について
- ・温泉熱や地熱温水の活用事業について

(昼食: 湯沢市内)

湯沢市内 (13:00) — (貸切バス 125km) — (15:30) ホテル

《宿泊》 コンフォートホテル山形 〒990-0039 山形市香澄町1-3-12 Tel: 023-615-4122

【11月6日 (水)】

ホテル (10:20) — (貸切バス 1.5km) — (10:25) 山形市「gura」

山形市様視察(10:30~11:30)

〒990-8540 山形市旅籠町2丁目1番41号 gura(ぐら) Tel:023-674-0943

(議会事務局) 〒990-8540 山形市旅籠町2丁目3番25号 Tel:023-642-8404

- ・旅籠町にぎわい拠点「gura」について(現地視察)

(視察後施設内のレストランで昼食)

山形市「gura」 (12:30) — (貸切バス 210km) — (16:00) ホテル

《宿泊》 ダイワロイネットホテル秋田 〒010-0921 秋田市大町2-2-41 Tel: 018-883-0500

【11月7日 (木)】

ホテル (9:50) — (貸切バス 1.5km) — (9:55) 秋田市役所

秋田市様視察①(10:00~12:00)

〒010-8560 秋田市山王1丁目1番1号 秋田市役所本庁舎5階 電話番号:018-888-5784

- ・新庁舎建設事業について

(昼食: 秋田市内)

秋田市様視察②(13:30~15:30)

〒019-2614 秋田市河辺豊成字虚空蔵大台滝1-1 電話番号:018-839-4816

- ・秋田市総合環境センターについて(現地視察)

秋田市総合環境センター (15:35) — (貸切バス 105km) — (17:30) 盛岡市役所

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 12. 5
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	192,440	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	192,440	円
【支払概要】 市政調査会 R1. 11. 22~26 台湾花蓮視察	項 目	金額(円)
	JR (盛岡⇄浜松町) 乗車券・特急券	19,280
	モノレール (浜松町⇄羽田空港) 乗車券	1,000
	航空運賃	57,000
	空港諸税および利用料、サーチャージ	13,040
	宿泊費 @11,000 円 × 4 泊	44,000
	朝食代 @2,000 円 × 4 日	8,000
	現地交通費	26,120
添乗員・通訳費用	24,000	
合 計	192,440	

領収書等添付欄	別紙に添付
---------	-------

領 収 証 (再)

BC-00032604
発行日 2019/12/05

菊田 隆 様

金額 ¥192,440.-

上記金額を正に領収いたしました。
但し、市政調査会視察旅費

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

印紙税申告納付につき名古屋中村区 税務署承認済

現金 192,440 円
 小切手
 振込
 クレジット
 その他 ()

責任者印	領収者印

BC-025822

視察等概要書

議員氏名 菊田 隆

団体名	盛岡市政調査会
実施日	令和元年11月22日(金)～11月26日(火)
参加者	大石仁雄、天沼久純、高橋重幸、菊田隆、鈴木俊祐、竹田浩久、櫻裕子、藤澤由蔵、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、加藤麻衣 計12名
視察先および調査項目	台湾花蓮県花蓮市「花蓮県議員との意見交換」 「友好交流都市盟約調印式立会」 「農業関連施設視察・研修」 台北市「台湾観光協会での研修」
視察の概要および所感	<p>※「花蓮県議会との意見交換」 花蓮市には市議会というものがなく、県議会との意見交換となったが、議場の違い、原住民枠がある事など、違いも感じたが地域発展に寄せる気持ちは盛岡の議員と変わらぬと感じた。</p> <p>※「友好交流都市盟約調印式立会」 平成16年初訪問以来、議会でも度々花蓮との交流の絆を深めるよう提言してきただけに、4日目の訪問で調印式に立ち会えて、感慨深いものがあつた。</p> <p>※「農業関連視察・研修」 製糖業に大きな尽力をしたのが盛岡市出身の新渡戸稲造であり、誇りに感じた。</p> <p>※「台湾観光協会での研修」 以前訪れた時にも指導を受けたが、岩手からは台湾へ行く人が、台湾から岩手を訪れる人に比べて圧倒的に少なくこれを改善する必要があると感じた。</p>

【市政調査会台湾・花蓮市視察報告書】

＜＜日 程＞＞

令和元年 11 月 22 日（金）～11 月 26 日（火）

＜＜市政調査会＞＞

会長	天沼 久純議員	鈴木 俊祐議員
	高橋 重幸議員	菊田 隆議員
	竹田 浩久議員	藤澤 由蔵議員
	櫻 裕子議員	浅沼 克人議員
	田山 俊悦議員	大石 仁雄議員
	小笠原秀夫議員	加藤 麻衣議員

【花蓮市の概要】

1. 沿革 花蓮市は台湾花蓮県の県轄市。花蓮県政府の所在地。日本統治時代の 1920 年に花蓮港庁花蓮港支庁花蓮港街として再編され、1937 年に郡制施行により花蓮港庁花蓮郡に属する。1940 年に市制施行により花蓮港市になる。戦後の 1946 年に花蓮市と改称されて現在に至っている。
2. 人口 約 106 千人
3. 位置 北緯 23 度 58 分 東経 121 度 36 分
東京（羽田）から首都台北まで飛行機で約 3 時間 30 分
台北から特急列車で約 2 時間
4. 気候 平均最高気温 26.8 度 最低気温 20.7 度 年間降水量 2,157mm
5. 姉妹都市 蔚山広域市（韓国）、与那国町（沖縄県）、アルバカーキ（アメリカ）、ベルビュー（アメリカ）、オウツフルン（南アフリカ共和国）
6. 友好都市 高千穂町（宮崎県）、サンタマリア（フィリピン）、サイパン市（アメリカ）
盛岡市
7. 主要産業・観光・政府関係

花蓮県、花蓮市の主要産業は、観光ならびに石材業。大理石の産地が近隣に所在する。

花蓮は、1622 年にスペイン人が来航して砂金の採取を行った歴史がある。漢人が初めて入植したのは 1851 年であるが、当時は台湾東部への交通は海路に限られており、それは日本統治時代の 1932 年に臨海道路（現・蘇花公路）が開通するまで続いた。その当時は、多くの日本人移民がこの地に入植していた。1945 年以降は中華民国により領有されて花蓮県が設置され、現在に至っている。

【花蓮市の主な観光スポット】

- 太魯閣溪谷（タロコ溪谷）… 花蓮郊外にある峡谷。山々がそびえる雄大な自然保護公園
- 阿美文化村 … 華やかな民族衣裳をまとった原住民族「阿美族」の男女が踊りを披露する
- 東大門夜市 … 花蓮最大の夜市
- 七星潭（チーシントン）… 東海岸に位置し、弧を描いた海岸線が優美
- 松園別館 … 旧日本軍により建造された、和洋折衷の瀟洒な建物



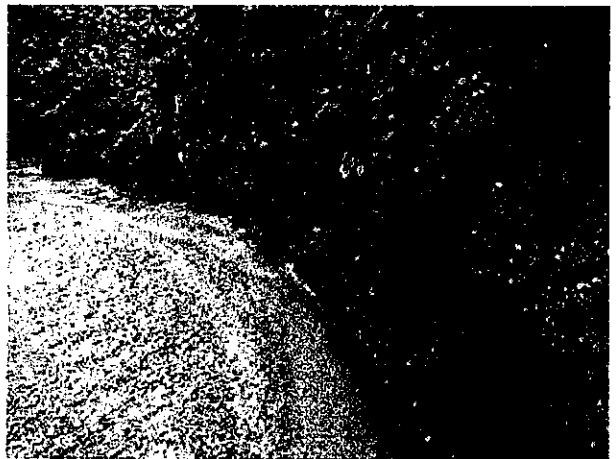
太魯閣溪谷の石碑と山肌



阿美文化村の舞踊



東大門国際夜市の賑わい



七星潭の海岸線



松園別館の日本家屋

【視察日程】

令和元年11月22日(金)～11月26日(火) 4泊5日

月 日	時間	行程
① 11/22 金	6:30	盛岡駅南口集合
	7:10発	はやぶさ4号→東京駅乗りかえ羽田空港着
	12:15	国際定期便にて台北松山空港へ 貸し切りバスで花蓮市へ移動
	20:00	花蓮縣歓迎レセプション 〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
② 11/23 土	午前	ホテルにて朝食 タロコ国立公園見学
	14:00	花蓮縣議會表敬訪問・意見交換会
	夕方	盛岡山車パレード参加 〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
③ 11/24 日		ホテルにて朝食
	11:30	友好交流都市盟約調印式 記念レセプション
	13:30	農業関連施設(製糖工場、コーヒー農園・茶葉農園・温泉施設等)視察
		東大門夜市・太平洋花彩節参加 〈花蓮市内泊〉 パークビューホテル
④ 11/25 月		台北市へ移動
	13:30	台湾観光協会訪問(市政調査会での訪問)
	14:30	市議会議員団故宮博物館見学、夕食交流会 〈台北市内泊〉
⑤ 11/26 火	朝	ホテルで朝食
	午前	ホテル発 国際定期便にて帰国
	昼	羽田空港着
	16:33	盛岡駅着

【11月22日（金）】

○花蓮县政府主催歓迎レセプション

＜夕食会参加者＞

－花蓮関係者－

花蓮県長 徐榛蔚 氏

花蓮市長 魏嘉賢 氏

花蓮県関係者他、多数

－盛岡関係者－

盛岡市長 谷藤裕明 氏

盛岡市議会議長 遠藤政幸 氏

盛岡市議団 12名

盛岡山車推進会、盛岡市消防団、盛岡市コンベンション協会他、多数(約140名)

＜概要＞

台北の空港から花蓮市までバスで4時間以上かかり、開始は夜8時半を回っていた。開会前に高校生によるパワフルな民族舞踊の披露。開会后、まず花蓮県長から歓迎の挨拶があり、次に盛岡市長から御礼の挨拶。盛岡市議会議長からも御礼の挨拶。その後、台風19号被害に対して花蓮県からの盛岡市への御寄付と、花蓮県から盛岡市の各団体へ記念品の贈呈。盛岡市の各団体から花蓮県に記念品の贈呈後、乾杯の発声。盛岡市議団のテーブルには花蓮県職員と観光関係者と通訳者が同席し、積極的に交流をした。閉会は夜11時頃となった。



ホテル玄関での大歓迎



花蓮県関係者と意見交換



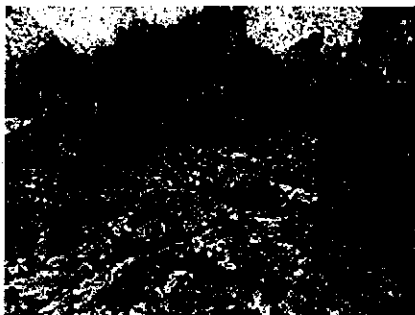
花蓮県長を前に遠藤議長の挨拶

【11月23日(土)】

○タロコ国立公園見学

タロコ国立公園とは台湾の国立公園で、台湾中部に位置する花蓮県の山部にある。南北に約38km、東西に約41km、総面積は9万2000ヘクタールに及ぶ。まずは公園内にあるタロコ溪谷を見学した。この溪谷は台湾を代表する景勝地の一つ。花蓮県を流れる立霧溪(たつきりけい)という川が、1,000mを超える厚さの大理石を侵食し続けた結果、壮大なタロコ溪谷を生み出した。川には大小さまざまな大理石が転がっていたが、国立公園のため拾って持ち帰ることはできない。

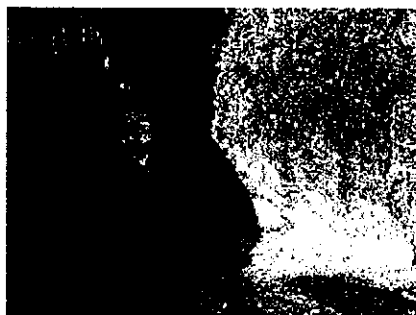
タロコ溪谷の見どころの一つが燕子口(イエズーコウ)。岩の壁に開いた小さな穴を指す。昔の人が穴の近くでツバメがたくさん飛んでいるのを見て、この穴をツバメの巣と思ったことに由来する。燕子口の近くにはインディー・ジョーンズの横顔に見える岩もあった。



タロコ溪谷上流

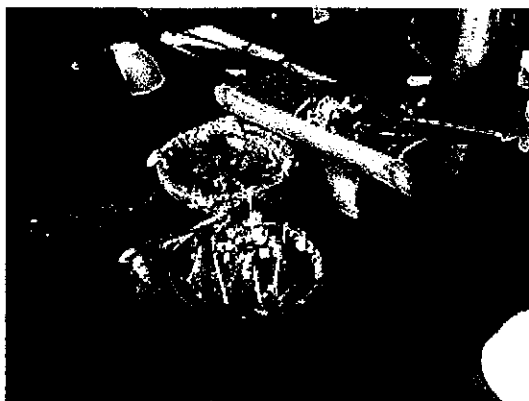


燕子口



インディー・ジョーンズ

タロコ溪谷を見学後はレストラン「タロコ三月村」へ。レストランスタッフは全員タロコ族の方。甘くて黄色い芋が入ったご飯や、台湾タイの塩焼きなど、タロコ族の料理を振る舞っていただいた。レストランには先住民タロコ族に関する展示品がたくさんあった。印象的だったのは先住民の写真コーナーにあった「彩虹民族」という言葉。ガイドに聞くと、「山奥にいる民族ではなく、鮮やかな虹を一番近くで見ることができる民族」という意味とのこと。原住民の価値観に触れることができた。



タロコ族の料理



写真コーナー

○盛岡市主催観光プロモーション

<参加者>

－花蓮関係者－

花蓮縣長 徐榛蔚 氏

マスコミ関係者他、多数

－盛岡関係者－

盛岡市長 谷藤裕明 氏

盛岡市議会議長 遠藤政幸 氏

岩手中央農業協同組合長 浅沼清一 氏

盛岡市議団 12 名、盛岡市職員他、多数

<概要>

はじめに谷藤市長が挨拶。台風 19 号の義援金に対するお礼などを述べた。その次に遠藤議長が挨拶し、その後花蓮県長の徐榛蔚氏より挨拶。「りんごは平安と言う意味がある。花蓮にりんごが来るということは、平安がくるということ。花蓮市に盛岡のりんごと平和が広がると思う。」と述べた。岩手中央農業協同組合長の浅沼清一氏が挨拶した後、浅沼氏から花蓮県県長の徐榛蔚氏にりんごが入った箱が手渡された。



谷藤市長の挨拶



りんご贈呈

○花蓮県議会表敬訪問

<参加者>

－花蓮関係者－

花蓮県議長他 県議員多数、県職員等

－盛岡関係者－

盛岡市議団 12 名、市職員等

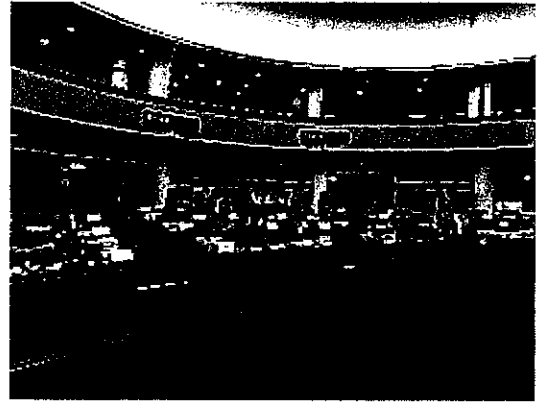
<概要>

花蓮県議会を表敬訪問。花蓮県には市議会がないため、県議会を訪問した。会議室に通された後は、花蓮県議会議員と盛岡市議会議員一人一人の名前を紹介。その後花蓮県議長から歓迎のご挨拶を頂き、遠藤議長も挨拶。プレゼントを交換し合った後は、議場や県議会の歴史資料館を見学した。議場

の議員の席には資料や私物等が置いてあった。ちなみに花蓮県議会議員の定数は33人で、そのうち13人が原住民、同じく13人が女性とのこと。改選して女性議員が増えたそう。



自己紹介タイム



議場



議員のデスク



議長席前にて集合写真

○盛岡山車パレード

<概要>

「2019 太平洋温泉花車フェスティバル」のメイン会場である東大門広場に花蓮県内外の多くの人々が集まった。45組の花車パレードチームの中で、通算4回目となる盛岡山車が最後尾で参加。パレードは、東大門広場をスタートし、中山路→中正道→花蓮文化创意産業パーク→中華路→中山路までの約4キロのコースを練り歩いた。その中で盛岡市の芸術文化のPRと共に花蓮市民との交流を行った。

<詳細>

午後5時のオープニングセレモニーでは、さんさ踊りや澤目獅子踊りが披露された。谷藤盛岡市長や花蓮県長のあいさつにより祭りの火ぶたは切れて落とされ、豪華絢爛な花車が次々にスタート。盛岡山車チームは大トリで、午後7時頃パレードを開始。台湾全土から集まった多くの観光客のほか、花蓮市民は、我々を熱烈に歓迎し、沿道からは大きな声援と、時にはハイタッチを受けながら、友好的な雰囲気の中パレードは進んでいった。

途中、雨が降り出してきて、山車にビニールシートをかけたが、参列者はびしょ濡れになりながら進

んでいった。そのような中、花蓮の皆さんは雨が降っても人出が衰えることはなく、最後までパレードを盛り上げてくれた。

閲覧席のある花蓮文化創意産業パーク付近では、大雨の中、谷藤盛岡市長、遠藤盛岡市会議長、花蓮県長などが出迎え、音頭上げを披露し、パレードを締めくくった。

その後、スタート地点である東大門広場まで戻って閉会行事。最後は花火大会でフェスティバルの幕を閉じた。この時点で午後10時過ぎとなり、ホテルに戻り夕食をとったのは午後11時頃であった。



盛岡山車



花蓮県長と共にパレード

【11月24日(日)】

○友好交流都市盟約調印式

<参加者>

—花蓮関係者—

花蓮県長 徐榛蔚 氏

花蓮市長 魏嘉賢 氏

花蓮市民代表、花蓮観光関係者、花蓮市職員他、多数

—盛岡関係者—

盛岡市長 谷藤裕明 氏

盛岡市会議長 遠藤政幸 氏

盛岡市議団 12名

盛岡山車推進会、盛岡市消防団、盛岡市コンベンション協会、盛岡市職員他、多数

<概要>

花蓮パークビューホテルにて、約120人の出席のもと、盛岡市と花蓮市の友好都市盟約調印式が行われた。はじめに、台湾ではおめでたい場で披露されるという太鼓のパフォーマンス、中華獅子の演舞が披露され、和やかな雰囲気の中、調印式は開会された。徐榛蔚花蓮県長の立会いのもと、谷藤裕明盛岡市長と魏嘉賢花蓮市長は交流協定の盟約書を取り交わし、これからの末永い友情と交流を誓って固い握手をした。調印式の終了後は、会場を移し記念レセプションが行われた。レセプションでは盛岡さんさ踊りが披露され、ミスさんさ踊りとさんさ太鼓連の華麗な踊りが、おめでたい席に華を添えた。



盟約書の取り交わし



調印式会場にて集合写真



記念レセプションでさんさ踊り披露

○花蓮視察（4か所）

①花蓮観光糖廠（花蓮光復製糖工場）見学

<新渡戸稲造の功績>

台湾を領有した頃の日本は、砂糖消費量の大部分を輸入に頼っていた。そこで第4代台湾総督の児玉源太郎と民政長官の後藤新平は、植民政策の中心を産業振興に置き、その中心に糖業奨励を推進することにして、台湾に新式製糖会社を設立することを企画した。その立役者になったのが、新渡戸稲造である。新渡戸は台湾総督府の技師として赴任し、1900年12月に「台湾製糖株式会社」を設立するに至った。同社は、台南県橋仔頭庄に台湾最初の新式機械製糖工場を建設し、1902年1月に操業を開始した。台湾製糖の設立をきっかけとして1903年12月に塩水港製糖株式会社も設立された。

新渡戸の努力によって発展した台湾の製糖会社は、45年日本の敗戦によって大きく様変わりし、台湾における台湾製糖、塩水港製糖、大日本製糖、明治製糖の4社は、その資産を中華民国政府によって接収され、46年5月に合併されて台湾糖業公司として設立した。台湾糖業公司は50年代から60年代にかけて、大量の砂糖製品を輸出し、大企業に成長した。台湾糖業公司は現在でも台湾最大の地主であり、農場を中心に台湾各地に広大な土地を所有している。通称「台糖」と呼ばれ、台湾における歴史ある企業として今も活動している。

この花蓮觀光糖廠には、「花糖文物館」という歴史館があるが、そこには新渡戸稲造の胸像が設置され、殖産興業の要として、台湾での製糖業振興に対する取り組みや、シュガートレインなどとともに、新渡戸の功績が顕彰されている。



歴史館入口



新渡戸稲造胸像前にて

<日本家屋が点在する宿泊エリア等>

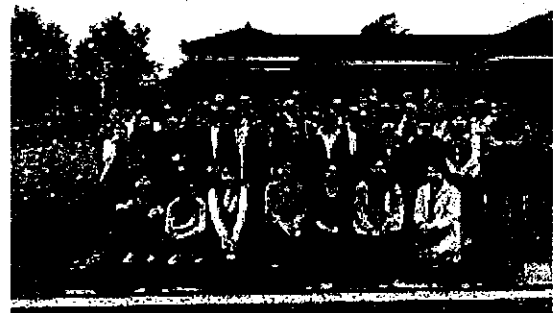
入口を歩いていくと、整然と列をなした日本式建築が並んでいる。かつては職員用宿舎であったが、これにリノベーションを施し、2011年から「台糖花蓮旅館」として運営されている。

整然と並んだ大規模な木造建築群は、古きよき時代の和やかな雰囲気にも包まれている。内部は、まさに日本家屋であり、玄関、障子、ふすま、押入れ、畳部屋など、日本家屋の風合いそのものである。

このほか、遊園地、フードコート、お土産ショップなどがあるなど、全体として一大リラクゼーションエリアを形成している。



日本家屋の佇まい



日本家屋前にて集合写真

②舞鶴茶園公主珈琲

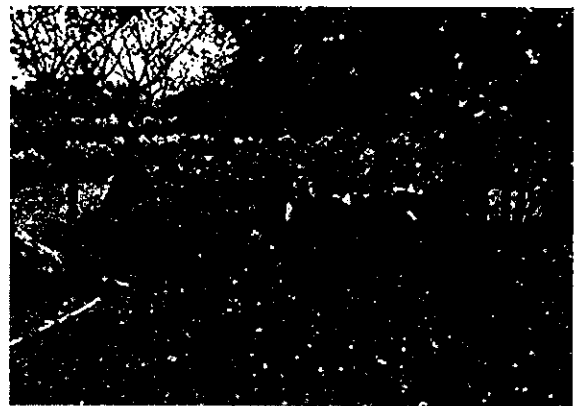
<コーヒー産業と茶業>

花蓮縣政府の紹介による現地視察として、精糖工場跡からバスで 30 分程移動し、舞鶴茶園公主珈琲を訪問した。舞鶴は台湾の中でも有数のコーヒーの産地として知られている。その歴史は約 100 年前、日本の統治時代に、日本人によってコーヒー栽培が広められたとのこと。農園には 100 年前のコーヒーの古い木もあった。また、コーヒーの豆となる実を見せてもらった。少し苦みも感じる実をかじると、白いよく見る焙煎前のコーヒー豆を見る事が出来た。統治時代の台湾花蓮と日本、お互いの経緯を超えて、100 年の歴史を感じた。

戦後はこの地域の気候等環境が適しているとのことで、茶葉栽培にも取り組んでおり、緑茶、烏龍茶の茶葉、さらに密香紅茶栽培にも取り組んだとのこと。この紅茶を試飲したが、甘さを感じる紅茶で台湾らしい紅茶であった。日本人にも合う紅茶で、盛岡で花蓮の物産展などが催された時には、ぜひ紹介したい一品であると感じた。



舞鶴茶園公主珈琲の建物入口



珈琲の木

③北回帰線標誌公園

舞鶴茶園の近くにある公園に北緯 23.5 度の北回帰線を示す大きな建物、そこから北側が亜熱帯、南側が熱帯とのこと、観光客が多く訪れる公園で、きれいに整備されていた。残念ながら時間も遅く、薄暗く、立寄る程度であったが、亜熱帯、熱帯との言葉を聞くと、台湾の位置、気候を感じさせられた。

④瑞穂春天酒店

台湾有数の瑞穂温泉区、そのホテルで夕食を取った。花蓮自体が台北を始めとした台湾のリゾート地であり、この温泉区はその中でも重要な観光資源であることを実感した。

【11月25日(月)】

○台湾観光協会訪問

<参加者>

—担当者—

秘書長 吳朝彦 氏

副秘書長 ■■■■■ 氏

他、通訳者等

—盛岡関係者—

盛岡市議団 12名

他、通訳者等

<意見交換>



台湾観光協会にて意見交換

Q: 盛岡の冬はとても寒いですが、観光としてどうか。台湾で雪を見られるのか。

A: とても寒いならアウトドア等は難しいだろう。冬でも台湾でならアウトドアは体験できる。なお、3000mを越える山があり、雪は体験できる。

Q: TV番組に取り上げられると人気になる。ロケ誘致に力を入れたいが、どうか。

A: 愛媛県新居浜市では映画観光として、自然や食べ物を台湾の映画館で宣伝。日本の地方都市は台湾観光局に積極的にPRしている。

Q: 台湾から日本への観光客と、日本から台湾への観光客の倍くらいの数の差があるが、どの様に捉えているか。

A 台湾人 2300 万人中、1600 万人が海外に旅行する。2018 年は 480 万人が日本に行く。原因は、距離が近く、飛行機の便が多い。日本との歴史が深い。年配者は日本語ができる。日本は治安が良い。交通の便が良い。美味しい食べ物が多い。などが上げられる。一方、196 万人が日本から台湾へ旅行しているが、1 億 2000 万人の人口があるのもっと人数を増やしたい。問題は、飛行機の座席が少ない。パスポートの所有率が 24%と低い。また、台湾が日本の観光を学ぶべきで、地方での観光への力の入れ方がまだまだ足りない。なお、八田与一など日本人の偉業として残されている遺跡があり、日本の学生がそれらを学習できる。

Q: 教育交流のように、若い時期の交流体験は有意義と思われるが、如何か。

A 実際、中学生が相互の都市を行ったり来たりしており、将来的に大きな効果があるだろう。友好都市となって、教育交流で農業体験やスポーツ体験など可能性がある。

Q: 東京、京都のように盛岡が選ばれる観光地となるには。

A: 盛岡市への楽しいイメージを作ること。台湾にイベントが沢山あるが、美食展に出展するのもよい。貿易センタービルで、7月下旬から8月上旬まで開催し、36万人が集客できる。盛岡りんごの宣伝も大きな効果があるだろう。

Q: 台北で10月にLGBTパレードに17万人が集まった。それによる経済的な影響や観光面での効果は。

A: 今年、同性でも結婚できることになった。アジアで初めて立法化。このパレードは総合的要素があり、プラスとマイナスの効果がある。台湾が自由、平等で民主的な国であることを知らしめ、それにより台湾に行ってみたいと思わせるプラスの面がある。マイナスの面ではそういうことを受け入れない人もいるということ。いずれにしろ、歴史的にヒューマンライツを重視しているのが台湾である。

○台北視察（3か所）

①中正紀念堂

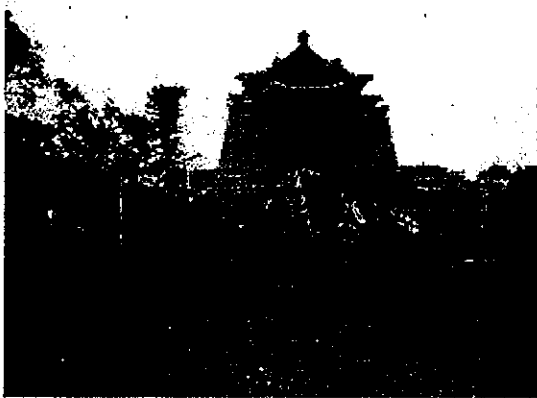
蒋介石の業績を讃えるメモリアルホール。建物は花蓮の大理石でできている。蒋介石の戦後における日本に対する姿勢や関わりは政治家として多くの示唆を与える。その偉大さを実感できる施設であった。

②忠烈祠

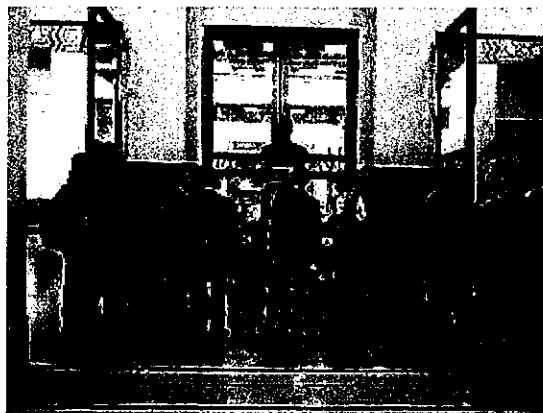
抗日戦争や辛亥革命(1911)などで殉死した英霊を祀る場所。勇壮な衛兵の交代式を見れば、国や故郷を守るため厳しい訓練を積み重ねている様子をうかがい知ることができる。

③故宮博物院

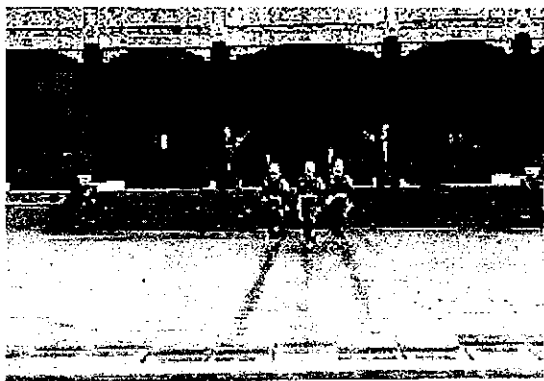
中国歴代の王朝が収集した多くの宝物を展示。台湾の歴史や文化から、台湾国民の価値観がよく分かる。また、花蓮が世界的にも有数の石の産地であり、古い歴史を持つことを知った。また、歴史的に見て、ものづくり産業全体の職人の技術力の高さに驚く。



中正紀念堂



中正紀念堂で解説



忠烈祠での交代式



故宮博物院で解説

政務活動費支出簿

使途項目		事務所費	
支出年月日	支出金額	摘要	備考
H31. 4. 25	25,000 円	事務所家賃 (4月分)	月額115,000円
R1. 5. 24	25,000 円	事務所家賃 (5月分)	
R1. 6. 25	25,000 円	事務所家賃 (6月分)	
R1. 7. 25	25,000 円	事務所家賃 (7月分)	
R1. 8. 23	25,000 円	事務所家賃 (8月分)	
R1. 9. 26	25,000 円	事務所家賃 (9月分)	
R1. 10. 25	25,000 円	事務所家賃 (10月分)	
R1. 11. 25	25,000 円	事務所家賃 (11月分)	
R1. 12. 25	25,000 円	事務所家賃 (12月分)	
R2. 1. 29	25,000 円	事務所家賃 (1月分)	
R2. 2. 25	25,000 円	事務所家賃 (2月分)	
R2. 3. 25	1,912 円	事務所家賃 (3月分)	
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	276,912 円		

政務活動費支払伝票


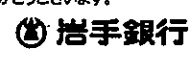
使途項目	事務所費	支出日	H31. 4. 25
------	------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 4月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄 別紙に添付

		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。	
			
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	081-74	31-04-25	
銀行番号	取引店	口座番号	
[Redacted]			
取扱番号	お取扱金額		硬貨合計
8232	万円	五千円	千円
お取引時刻	お取引金額		手数料
09:27	¥115,000		¥324
お取引後残高		釣銭	
[Redacted]			
振込受付書			
銀行 支店 [Redacted]			
受取人 [Redacted] 様			
依頼人 キクタ カカシ 様			
連絡先 [Redacted]			
受付番号000000000000028			
▼裏面の説明をご覧ください。			

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 5. 24
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000 /	円

【支払概要】

事務所家賃 5月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄 別紙に添付

いわぎん キャッシュサービス ご利用明細票		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。	
岩手銀行			
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	081-72	01-05-24	
銀行番号	取引店	口座番号	
取扱番号	お取扱金額	硬貨合計	
0441			
お取引時刻	お取引金額	手数料	
09:24	¥115,000	¥324	
お取引後残高		約 銭	
振込受付書			
銀行 支店 受取人			
様			
依頼人 キクタ カシ			
様			
連絡先 受付番号0000000000000016			
▼裏面の説明をご覧ください。			

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 6. 25
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 6月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄 別紙に添付

いわぎん キャッシュサービス ご利用明細票		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。		岩手銀行	
お取引内容	店視番	お取引日			
お振込	081-71	01-06-25			
銀行番号	取引店	口座番号			
取扱番号	お取扱金種		硬貨合計		
0849	万円	五千円	千円		
お取引時刻	お取引金額		手数料		
12:13	¥115,000		¥324		
お取引後残高		約 銭			
振込受付書					
銀行					
支店					
受取人					
依頼人 キクタ タカシ					
連絡先					
受付番号000000000000094					

▼裏面の説明をご覧ください。

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 7. 25
------	------	-----	-----------



支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000 /	円

【支払概要】

事務所家賃 7月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄

別紙に添付

 いわぎん キャッシュサービス ご利用明細票		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。	
 岩手銀行			
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	081-74	01-07-25	
銀行番号	取引店	口座番号	
取振番号	お取扱金額		硬貨合計
7255	万円	五千円	千円
お取引時刻	お取引金額		手数料
11:16	¥115,000		¥324
お取引後残高		約 銭	
振込受付書			
銀行			
支店			
受取人			
依頼人 キクタ タカシ			
連絡先			
受付番号 0000000000000052			

▼裏面の説明をご覧ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 8. 23
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 8月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄

別紙に添付

いわぎん キャッシュサービス ご利用明細票		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。	
		岩手銀行	
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	081-72	01-08-23	
銀行番号	取引店	口座番号	
取扱番号	お取引金額	硬貨合計	
0757			
お取引時刻	お取引金額	手数料	
10:32	¥115,000	¥324	
お取引後残高		約 銭	
振込受付書			
銀行			
支店			
受取人			
依頼人 キウタ タカシ			
連絡先			
受付番号 0000000000000027			
▼裏面の説明をご覧ください。			

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 9. 26
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 9月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄

別紙に添付

いわぎん
キャッシュサービス
ご利用明細票

いつも(いわぎん)をご利用いただき
ありがとうございます。

岩手銀行

お取引内容	店機番	お取引日
お振込	081-73	01-09-26
銀行番号	取引店	口座番号
取扱番号	お取扱金額	通貨合計
8113	万円 五千円 円	
お取引時刻	お取引金額	手数料
09:12	¥115,000	¥324
お取引後残高	約 銭	

振込受付書

銀行
支店
受取人
依頼人 キクタ タカシ
連絡先
受付番号0000000000000018

様
様

▼裏面の説明をご覧ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1.10.25
------	------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 10月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄

別紙に添付

いわぎん
キャッシュサービス
ご利用明細票

いつも(いわぎん)をご利用いただき
ありがとうございます。

岩手銀行

お取引内容	店機番	お取引日
お振込	081-74	01-10-25
銀行番号	取引店	口座番号
取扱番号	お取扱金額	硬貨合計
0168		
お取引時刻	お取引金額	手数料
09:47	¥115,000	¥330
お取引後残高	約 銭	

振込受付書

銀行
支店
受取人
依頼人 キクタ タカシ
連絡先
受付番号0000000000000030

様
様

▼裏面の説明をご覧ください。

政務活動費支払伝票


使途項目	事務所費	支出日	R1. 11. 25
------	------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000 /	円

【支払概要】

事務所家賃 11月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄 別紙に添付

いわぎん キャッシュサービス ご利用明細票		いつも(いわぎん)をご利用いただき ありがとうございます。	
		 岩手銀行	
お取引内容	店機番	お取引日	
お振込	041-73	01-11-25	
銀行番号	取引店	口座番号	
取扱番号	お取扱金額	硬貨合計	
1579	万円 千円 円		
お取引時刻	お取引金額	手数料	
10:59	¥115,000	¥330	
お取引後残高		約 銭	
振込受付書			
銀行 支店 受取人 依頼人 キクダ タカシ 連絡先 受付番号000000000000116			
様 様			
▼裏面の説明をご覧ください。			

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R1. 12. 25
------	------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 12月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄

別紙に添付

いわぎん
キャッシュサービス
ご利用明細票

いつも(いわぎん)をご利用いただき
ありがとうございます。

岩手銀行

お取引内容	店機番	お取引日
お振込	081-71	01-12-25
銀行番号	取引店	口座番号
取扱番号	お取扱金額	硬貨合計
6924	万円 千円 円	
お取引時刻	お取引金額	手数料
14:32	¥115,000	¥330
お取引後残高	約 銭	

振込受付書

銀行
支店
受取人
依頼人 キクタ タカシ
連絡先
受付番号000000000000151

様
様

▼裏面の説明をご覧ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R2.1.29
------	------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円

【支払概要】

事務所家賃 1月分
契約書の写しのとおり

領収書等添付欄 別紙に添付

とらぎんカードサービス

ご利用明細票
いつも「とらぎん」をご利用いただきありがとうございます。
ただいまのご利用明細は下記の通りですのでご確認ください。

お取引日	取扱店番	機番	お取引種類
0201290107M05			お振込
受付番号	銀行コード	取引店番	口座番号
1451			
万円	五千円	二千円	千円
			お取引金額
			¥115000
お取引時刻	手数料	お取引後残高	
09:40	¥660		
通番	000862	説明コード	
IC			

銀行
支店
株式会社

キワタ タカシ 様から

KiKi&LoLo
[リトルツインスター]は
とらぎんのイメージキャラクターです。
©2021 K&L CO.,LTD. APPROVAL NO. S-4050703

019-639-1513

東北銀行 000005

裏面の「ご案内」をご覧ください

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R2. 2. 25
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	25,000	円
【支払概要】		
事務所家賃 2月分 契約書の写しのとおり		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

いわぎん
キャッシュサービス
ご利用明細票

いつも(いわぎん)をご利用いただき
ありがとうございます。

岩手銀行

お取引内容	店機番	お取引日
お振込	081-74	02-02-25
銀行番号	取引店	口座番号
取振番号	お取振金額	硬貨合計
5646	万円 千円 円	
お取引時刻	お取引金額	手数料
09:32	¥115,000	¥330
お取引後残高		約 銭

振込受付書

銀行
支店

受取人 様

依頼人 キクヲ リカシ 様

連絡先

受付番号0000000000000024

▼裏面の説明をご覧ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	事務所費	支出日	R2. 3. 25
------	------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	115,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	1,912	円
【支払概要】		
事務所家賃 3月分 契約書の写しのとおり		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

いわぎん
キャッシュサービス
ご利用明細票

いつも(いわぎん)をご利用いただき
ありがとうございます。

岩手銀行

お取引内容	店機番	お取引日
お振込	081-73	02-03-25
銀行番号	取引店	口座番号
取扱番号	お取扱金種	硬貨合計
7569	万円 千円	
お取引時刻	お取引金額	手数料
09:23	¥115,000	¥330
お取引後残高		約 銭
振込受付書		
銀行		
支店		
受取人		
様		
依頼人 キクタ タカシ		
様		
連絡先		
受付番号0000000000000019		

▼裏面の説明をご覧ください。

建物賃貸契約書

貸借人 XXXXXXXXXX と貸借人 菊田隆事務所との間に、
次の通り建物賃貸借契約を締結します。

第1条 貸借人はその所有する次に表示の建物を賃借人に貸出し、賃借人はこれを賃借する
ことを承諾します。

建物の所在場所 津志田町二丁目 107-6

” 107-14

軽量鉄骨造 葺 平屋 建 1 棟

床面積 1 階 55.89 平方メートル

第2条 賃貸借の期間は2016年4月1日から2018年3月31日までの2年間とします。ただし、
2カ月前までにどちらかの解約意思表示がなければ自動的に更新とします。

第3条 賃料は1カ月金115,000円也。賃借人は毎月末日までに賃借人の指定口座に
振り込むこととします。ただし、その賃料が経済率等の原因、公営企業の閉鎖、返済
料の返済との比較等により不相当となったときは、賃借人は家賃滞り中でも、賃
料の増額の請求をすることができぬものとします。

第4条 賃借人は、家賃滞りとして金115,000円を賃借人から申し受けるものとします。

第5条 賃借人は、建物を商業施設等目的に使用するほか、他の用途に使用してはなかりま
せん。

第6条 賃借人は、次の場合には、事前に賃借人の書面による承諾をなければならず
ん。

第7条 1、建物の模様替えまたは透作その他の工作をするとき。
2、賃借人の賃貸借ししくは転貸またはこれらに準ずる行為をするとき。
賃借人が次の場合の一つに該当したときは、貸借人は、承諾をしない限り、本契
約を解除することができるものとします。

1、2カ月分以上賃料の支払いを怠ったとき。
2、賃料の支払いを怠ればは遅延し、その遅延が本契約における賃借人と賃借人との
間の信頼関係を著しく害すると認められたとき。
3、その他本契約に違反したとき。

第8条 建物の部分的小修繕は、賃借人が費用を負担してのみから行われものとします。

第9条 賃借人への求積、使用人を含むの取に務むべき事項によりして建物を破損または汚
染したときは、賃借人はその損害を賠償するものとします。

第10条 賃借人は建物の図する公租公課を負担し、賃借人は電気、水道、ガス等の費用料を
負担します。

第11条 敷金には利息をつけなものととし、賃借人が賃料の支払いを怠ったとき、または第9条
の損害賠償請求を支払わなかったときは、賃借人は敷金をもってその赤字に充当す
ることができぬものとします。

第12条 賃借人は、賃貸借契約が終了し、賃借人から建物の明け渡しを受けたときは、その明け
渡しと同時に敷金を賃借人に返還しますが、延滞賃料または第9条の損害賠償請求がある
ときはこれを差し引いてその残額を返還するものとします。

第13条 賃借人は、建物の明け渡しに際し、自己の所有または保管する物件を全部放棄し、もし
賃借人の承諾なしに運出加工したものがあれば賃借人はこれを現物に換えて、賃
借人の立会を求め、本件建物の明け渡しをします。

第14条 連帯保証人は、賃料の支払いが本契約に基づき賃借人の一部の責務について保証
し、賃借人と連帯して履行の責を負うものとします。

第15条 この契約に關する紛争については、賃借人の住居地の裁判所を第1審の管轄裁判
所とすることに各当事者は合意しました。

第16条 (特約事項)

取込

上記の通り契約が成立しましたので、本契約書2通を作成し、
各自署名押印のうえ、各1通を所持します。

2016年4月1日

賃借人 現住所

氏名

賃借人 現住所

氏名

連帯保証人 現住所

氏名